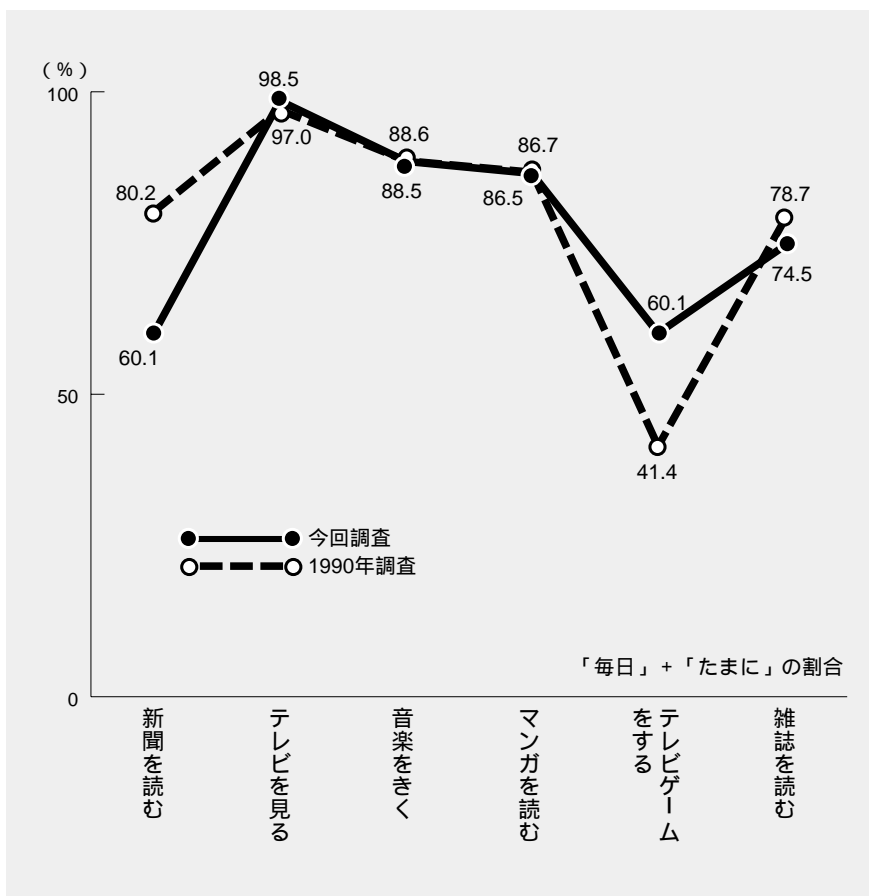


TOPIC 1

10年前と比べ、「新聞を読む」ことが減り、
「テレビゲームをする」が増える。 (⇒p.26)

メディアとの接触（10年前との比較）



『モノグラフ・中学生の世界』では、1990年10月～12月と今回、ほぼ同じ調査項目で調査を実施している。

変化が目立つのは、テレビゲームをする中学生の増加と新聞を読む中学生の減少という傾向である。

中学生とメディアとの接触

子どもを取り巻く環境が変化している。中でも特に大きな変化の1つが「電子メディア化」の進展である。

例えば、三世代家族をイメージすると、祖父母はラジオ世代、父母はテレビ世代、子どもは電子メディア世代の育ちとなり、世代間の感覚のズレもある。

そうした中で、今の中学生が多様なメディアをどう活用し、周囲の人々や社会とどのように関わっているのか。いくつかの項目で調査した結果をもとに探り、これからの社会の中で、中学生が電子メディアとどう向き合っていけばよいのかを考えたい。

中学生にとっての電子メディア化とは

子ども部屋には自分専用のテレビがあり、お気に入りのCDやMDをきけるオーディオ設備がある。手元には、携帯電話もある。マンガの単行本や雑誌が置かれている。もちろん、ゲームや参考書も並んでいる。メールを送ったり、インターネットで探索をしたいので、自分の部屋にも、パソコンが欲しいと思っているのではないか。

電子メディア社会での成長の功罪

電子メディア社会の進展は子どもの成長に様々な影響を与えることが予想される。

情報や知識の増大	↔	直接体験の矮小化
人間関係の広がり	↔	ひきこもり
自尊感情の高まり	↔	自信喪失

これからの指導の方向性

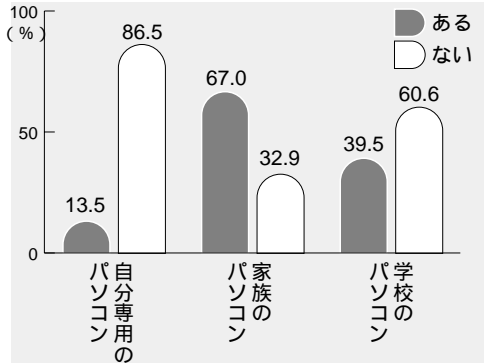
中学生へのメディア・リテラシーの育成が課題。中でも「情報を取捨選択する力を育てる」ことは重要である。

調査概要 対象 東京・千葉・埼玉の公立中学校の生徒 2,001名（男子 1,057名、女子 944名）
 時期 2001年10月～12月
 方法 学校通しの質問紙調査

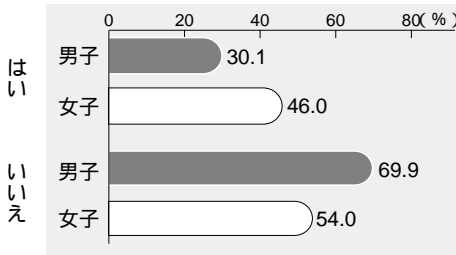
TOPIC 2

メディアの所有状況 多様なメディアと接触

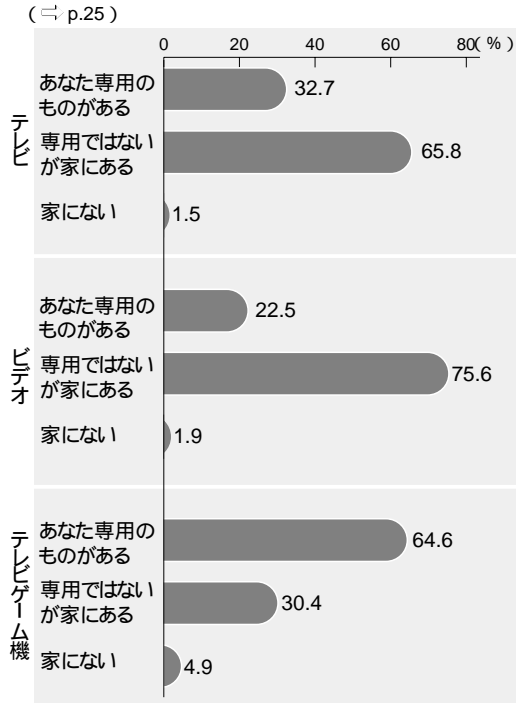
パソコンを自由に使える場所 (⇒ p.18)



自分専用の携帯電話・PHSを持っているか × 性 (⇒ p.30)



テレビ・ビデオ・テレビゲーム機の所有状況 (⇒ p.25)

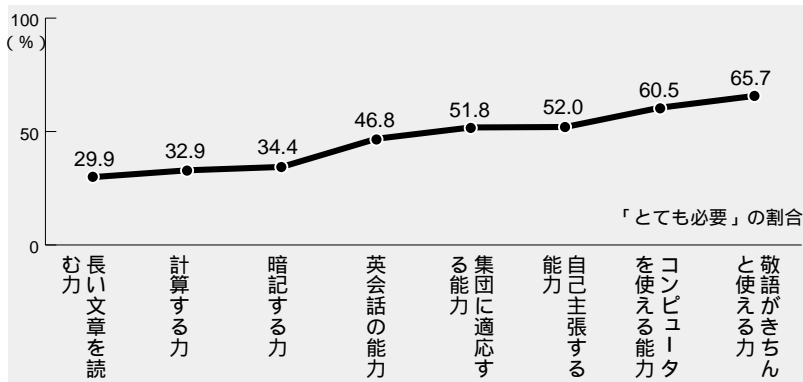


TOPIC 3

おとなになったとき、必要な力

「コンピュータを「使える」は「とても必要」(⇒ p.14)

おとなになったとき必要な能力

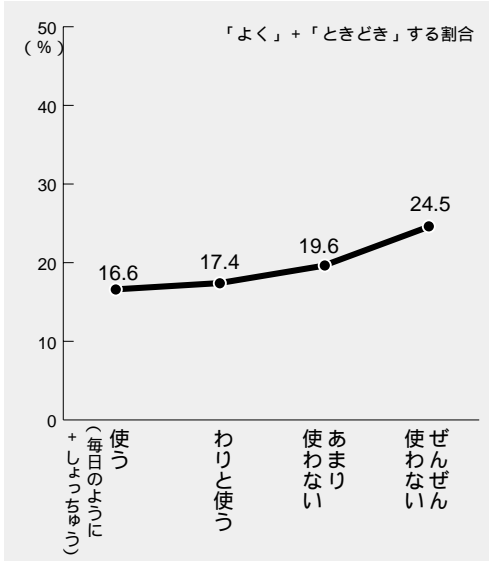


TOPIC 4

電子メディア化の光 = パソコンを活用できる生徒 文科系のまじめな生徒 (⇒p.20・21)

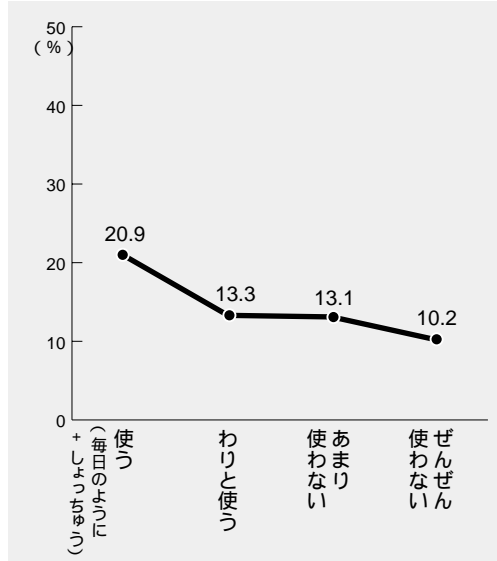
授業中にいねむりをしない

学校生活の乱れ(授業中いねむりをする)×
パソコンの利用



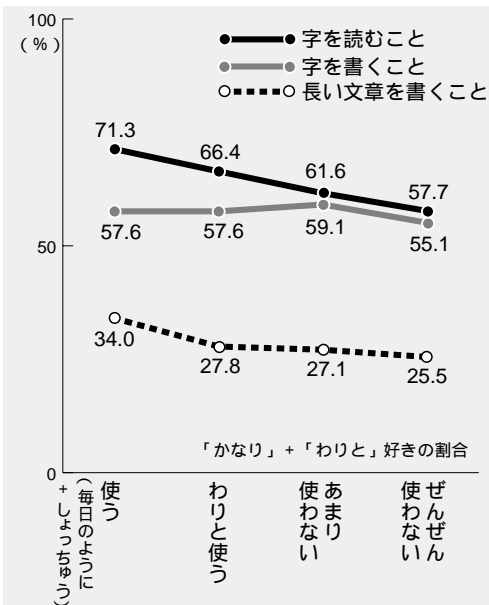
文化系の部活動に積極的に参加

部活動(文化系の部活動で積極的)×
パソコンの利用



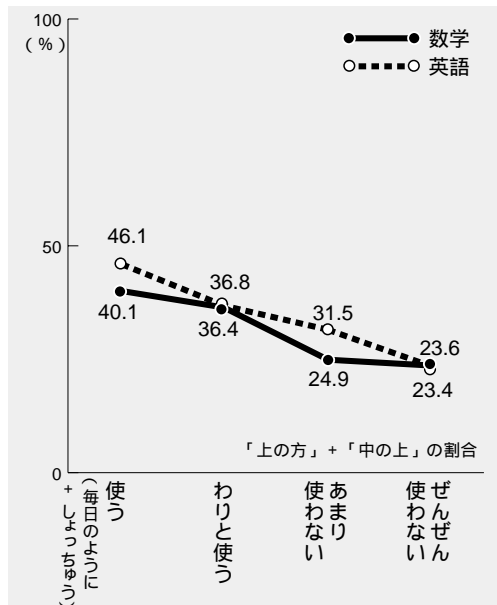
字をよく読む

読み書きの力(「好き」)× パソコンの利用



成績中の上以上

学業成績 × パソコンの利用

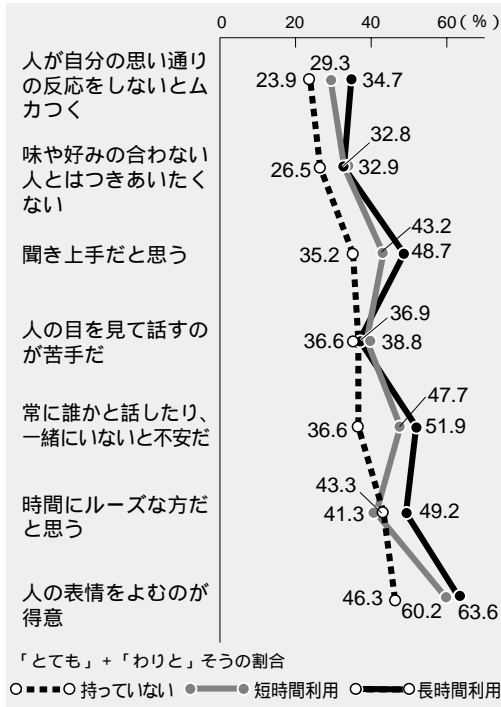


TOPIC 5

電子メディア化の影 = 長い時間携帯電話を使う生徒 精神的に不安定な逸脱傾向のみられる生徒

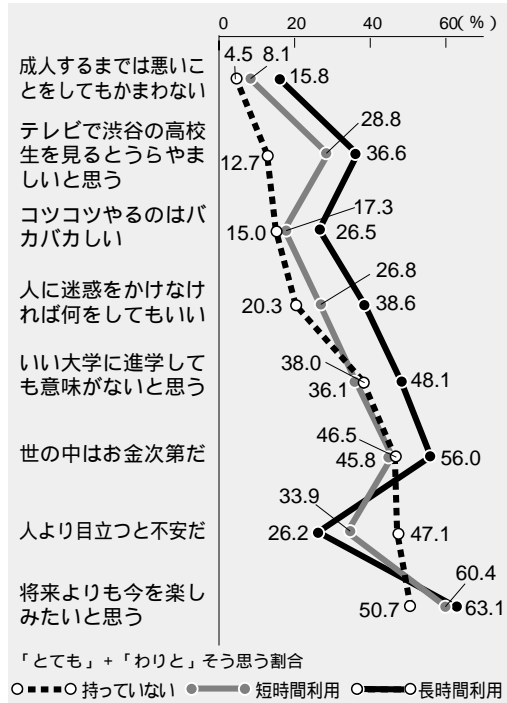
人の反応にムカつく(⇒ p.38)

あなたのタイプ × 携帯電話の利用



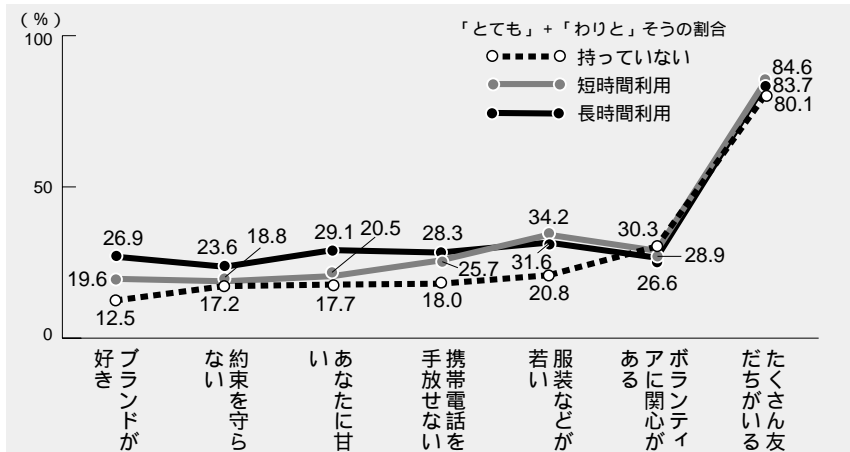
「コツコツ」はバカらしい(⇒ p.36)

価値観 × 携帯電話の利用



母親がブランド好き(⇒ p.36)

家の人(母親)のタイプ × 携帯電話の利用



これからの学校における指導

調査結果が示唆するもの

1 メディア・リテラシーの育成がカギ

電子メディア化はこれから先ますます速度を速め、広範囲に及んでこよう。それだけに、単なる規制では状況に対応できない。メディアへの対応力、つまり、メディア・リテラシーの育成が重要になる。

2 情報の取捨選択がカギ

メディアの教育は、メディアへのアクセス、情報を取捨選択、自己発信の3要素が成り立つと言われる。この3領域は、見方を変えると、アクセスし、取捨選択し、表現するというメディア・リテラシー指導のステップでもある。そして、メディア教育というと、第1段階の「アクセス」に関心が集まりがちだ。しかし、アクセスのしやすさはこれから先さらに進むと見込まれるし、アクセスそのものが進歩するから、それほど重要ではない。さらに、自己発信についても、質のよい情報を発信するためには、その年齢なりに、問題に対して深い理解力や鋭い洞察力を持つことが肝要になる。

このように考えてくると、中学生のメディア・リテラシーを育てるために中心となるのは、情報の取捨選択する力を育てるであろう。メディアの伝達する多様な情報の中から、真意を確かめ、質のよい悪いを見極め、自分が必要としている情報を入手する。そうした情報を弁別する力を育てることは、電子メディア社会に生きるための基本と考えられる。

3 メディア教育の視点

- 個別学習が前提
- 集団学習とのかかわりが大事
- 状況に応じた単元選択
- 綿密な指導案作りがカギ
- 伝達から支援への転換

メディア教育で大事にしたいのは、子ども自身の探究心であろう。それだけに、メディア教育にあたって、教師はこれまでのような情報の伝達から、子どもの学習の支援へ、指導態度を転換させる必要がある。

はじめに

電子メディア社会の中での成長

深谷 昌志

電子メディア環境があたり前

どここの家庭でもよいが、子ども部屋をのぞいてみよう。子ども部屋には自分専用のテレビがあり、お気に入りのCDやMDをきけるオーディオ設備がある。手元には、買いつぶる親に頼み込んで手にした携帯電話もある。マンガの単行本や雑誌が乱雑に置かれている。もちろん、ゲームや参考書も並んでいる。メールを送ったり、インターネットで検索をしたいので、居間にあるパソコンとは別に、自分の部屋にも、旧型でいいからパソコンが欲しいが、親が許してくれそうにない。

どこにでも見られるような、平均的な子どもの姿だが、20年前、あるいは、15年前、自分専用のテレビを持つ子どもはいなかったし、パソコンや携帯電話は、おとなでも手にふれる経験が少なかった。

メディアの変化は、なし崩しに進むので、流れの中に身を置いていると、変化に気がつきにくい。しかし、何年間が経つと、環境が大きく変わっているのに気づく。それでも、おとなたちは、年齢にもよるが、白黒テレビを見たり、指先で電話のダイヤルを回したり、カセットテープで音楽をきく体験を持っている。したがって、過去との比較で、現在をとらえることができる。

しかし、子どもたちは、身の回りにワイドなテレビやMD、携帯電話があるのがあたり前という感覚の中で育っている。そうした子どもの感覚を恵まれた環境に甘えていると非難しがちだ。しかし、それは水道や電気のある暮らしに慣れたおとなに、以前より暮らしが豊かになったのだから感謝して暮らせというのに似ている。水道のない暮らしは大変だったろうとは思ふ。そうはいっても、いつでも、水道の水は出ているのだから、水道のある暮らしをあたり前に思い、むしろ、温度調節のできる湯沸し器をつけたいと思う。

子どもには、長い時間という意味での過去がな

く、現在しか生きていないので、現在がすべてになる。つまり、現在の子どもは電子メディア社会の中で生まれ、育っているのであるから、電子メディアに違和感を持たないのは当然であろう。しかし、子どもの感じ方はともあれ、そうした現在の子どもの育ちが、これまでの子どもの育ちと異なるのは確かであろう。

子どもが電子メディアに接するようになったのは、テレビゲームが発売され、ゲームソフトに子どもが魅了された1980年代初めであろう。そうになると、今年高校を卒業する世代あたりが、電子メディア社会の一期生となる。

一期生の世代が成長の過程なのであるから、電子メディア社会の成長がどういう問題をもたらすかに具体的な結論がでるのは、少し先の話になる。しかし、その間にも、電子メディア世代は次々と成長していく。しかも、この10年の変化を視野に入れると、これからの変化はさらに激しく、急速なテンポで進展すると思われる。それだけに、将来が不透明で見通しをつけにくいとしても、現在予測できる範囲で、電子メディアの社会の成長がどういう問題を引き起こすのか、功罪をあわせて検討し、弊害を最小にする努力を重ねることが大事になろう。

電子メディア社会の成長特性

子どもが変わったといわれる。考えてみると、子どもをとりまく環境が変わり、そうした変化を受けて、子どもが変質したのであろう。環境の変化はさまざまな角度から説明できるが、その中で、最も大きな変化は、すでにふれたような電子メディア化の進展であろう。

現在の成長を電子メディアに囲まれたとするなら、それ以前の成長を特徴づけるのはテレビを友とした成長となる。テレビが子どもになじみ深いものになったのは、テレビの受信契約台数が1千万台に達し、テレビが2軒に1台の割合で普及し

た昭和37年前後のことになる。したがって、昭和37年以降に生まれた子どもはテレビのある環境で生まれ、テレビを子守歌代わりに育ったテレビ第一世代になる。そうした世代は現在30代後半になり、小・中学生の親世代である。

昭和37年以前に生まれた人はラジオ世代になるが、昭和30年生まれも、大正、そして明治生まれも、子ども時代にテレビがなかったという意味では同じ状況に育っている。

したがって、三世代家族の場合、祖父母はテレビのない時代に生まれたラジオ世代、父母はテレビ世代、子どもは電子メディア世代の育ちとなる。したがって、メディア的にみると、三世代がそれぞれ異なる育ちをしているので、理解しにくい面も生じてこよう。

それでは、電子メディアに囲まれた現代の子どもたちの成長には、父母や祖父母の時代と比べ、どういう特性が認められるのであろうか。

1) 家族からパーソナルへ

父母の子ども時代、テレビは一家に1台しかなく、居間に家族が集まり、「8時だよ！全員集合」や「ザ・ベストテン」などを見るのが家族団らんの風景だった。祖父母の時代も、居間で、「話の泉」や「二十の扉」などに耳を傾けたといわれる。

いわば、家族の中心にメディアが位置する構図である。それに対し、現在では、家にあるテレビの台数が増え、テレビが自分専用となり、パーソナル化している。子ども部屋にはテレビに加え、オーディオの装置やゲームもある。現在の子どもは居間ではなく、自分の部屋をパーソナル・スペースとして、そこを根城とする生活を送っている。

2) モノからマルチへ

父母の子ども時代、テレビは一家に1台と決まっていた。オーディオの装置も1台だった。家にあるメディアは、それぞれ1台ずつしかない「モノ(ワン)」の時代である。現在では、テレビやオーディオはむろん、電話も、それぞれが専用のものを持つ「マルチ」の時代である。同種のものが多いだけでなく、種類も多いという意味での「マルチ」である。

子どもサイドに立つと、自分の部屋には、マンガ雑誌やMD、ゲーム、テレビなど、多くの種類のメディアがあるので、そうしたメカニクな友を相手にしていると、孤独を感じることはない。充足感を味わえるのは、部屋の中にいるときという感じである。

3) ゼロから無限へ

祖父母の子ども時代、子ども部屋にいただけでは、雑誌を読むことはできても、新しい情報はほとんど入手できなかった。父母の子ども時代でも、居間のテレビは娯楽として楽しめても、部屋の中に情報は入ってこないし、個人的な情報を得る機会は少なかった。子ども部屋では、新しい情報の入手はゼロに近い時代である。

それに対し、現在では、子ども部屋の中に、ビデオ機能があるので、欲しい情報を復元できるし、部屋にパソコンがあれば、子どもでも情報を探索でき、情報の発信もできる。子どもでも、部屋にいながら、無限に近い情報を受信し、発信できる時代を迎えている。

4) 努力からイージーへ

祖父母の子ども時代、雑誌を読むには、字を覚え、文を理解する力が必要だった。だから、子どもは年齢に応じた雑誌に接することはできても、おとなの雑誌を読むにはかなりの努力が必要だった。

しかし、現在では、ボタンを押すだけで、テレビの映像が映り、CDが鳴り始め、パソコンが動作する。自分がほんの少し働きかけるだけで、多様な質の高い情報を入手できる。努力が求められずに、イージーな感じで、情報を入手できる時代である。

このように考えてみると、子ども部屋の中で、自分専用の、多くのメディアと接しながら、多くの情報を、簡単に入手できるのが、現在の子どもをめぐる状況であろう。

電子メディア社会での成長の功罪

現在の子どもにとって、電子メディア時代を感じさせるのは携帯電話であろう。携帯電話の操作は簡単だ。携帯電話を持っていれば、単純な操作で、時間を超え、場所を超えて、誰とでもコミュニケーションがとれる。これまで、友だちと会おうと思うと、会う場所を決めることが必要になるし、夜遅くは連絡を取れない。しかし、携帯電話は、時間の制約や場所の限定を超越して友だちとコンタクトすることを可能にした。

労力の少なさと比較して、多くの利便を期待できる。高校生を取り巻くメディアは、携帯電話の他にも、コンボやテレビゲームも軽便さを備えている。コンボは頭だしやリピーターが可能だし、サウンドも自分の好みに選択できる。もちろん、さ

まざまな形で録音も可能だ。

そうした便利なメディアに囲まれていると、メディアのある空間が快適になる。そして、自分の部屋で、心のままに、いくつかのメディアを操作して、ゆったりとくつろぐのが至福の時となろう。

部屋の中での自分は、ただ1人の権威者で、ストレスもなく、好きなままの行動をとれる。特に自分の好みの音響が流れるし、ビデオは自分で録画したものだ。加えて、現在のテレビゲームは映像がシャープなので、臨場感を味わいつつ、自分なりにアタックができる。

そうした環境の中で生活していると、1人でいることが快適だし、自分流に生きている気持ちがある。部屋から外へ出て、人とふれあうことが億劫になりやすい。そう考えると、「ひきこもり」は現代の子どもが陥りやすい心の状況のように思われてくる。

青少年の回りに、多様なメディアがある。しかし、あらためてふれるまでもなく、メディアはあくまでメディアで、使い方は個人の問題になる。

携帯電話を例にしても、電話を友人や恋人と話すためのメディアとして使うのが一般的であろうが、多様な情報を探索することも可能だ。高校生でも、パソコンをゲーム機として使える一方、インターネットなどで情報を収集したり、発信したりすることもできる。

そうした意味では、電子メディア社会の場合、多様なメディアを自分の休息や気晴らしのために使うことも1つの接し方だ。一方、メディアの機能を駆使して、自己開発や知的な探求のために活用するのもメディアとの別の接し方となる。

そうした多様で新しい問題を含んでいるので、これまで電子メディア社会の到来の意味を明らかにすることは、多くの意欲的な研究者の考察対象だった。現在では、まだ解明されない部分が多いが、いずれにせよ、子どもの成長にとっても、電子メディア化はマイナス面、あるいはプラス面だけでなく、功罪両面をもたらすと考えられる。

1) 情報や知識の増大と直接体験の矮小化

テレビを見ているだけでも、瞬間に多くの情報が押し寄せる。知識が飛躍的に拡大するのは確かだが、その反面、映像は間接体験なので、直接体験が減り、生の経験に欠ける子どもが育つ。

しかも、間接体験のみを重ねていくので、バーチャル・リアリティー（仮想現実）の世界をリア

ル（現実）と思い込む可能性が生まれてくる。それだけに情報化社会では、皮肉なことに、昔ながらの生の体験を、子どもに重ねさせることが重要になる。

2) 人間関係の広がりとはひきこもり

電子メールを利用すれば、地域や年齢を超えて、社会が広がり、多くの未知の人と接触するのが可能になった。子どもでも、おとなのチャットに加われるし、遠く離れた地域の人との交流も可能だ。その反面、深夜に1人でテレビゲームをすることに象徴されるような、ひきこもりの、非社会的な子どもが育つことも事実である。

子ども部屋に1人でいるのに慣れていて、友だちと教室にいただけでプレッシャーになる。そして、教室内のささいなことでも、争いの元になる。なにしろ、友だちと遊んだ経験に乏しいから、友だちとのつきあい方がわからない。最近のいじめや授業の荒れなどの背景に、そうした人間関係の未成熟さがみられる感じがする。それだけに、子どもたちに人間関係の体験をいかに積ませるかが重要になる。

3) 自尊感情の高まりと自信喪失

パソコンを操って、海外などの未知の情報を入手できる。そうした体験を重ねていけば、自分に自信を持てる。多くの子どもが電子メディアに積極的にたくましく接している。メディアを自分サイドに引き寄せて活用している子どもが多い。

そうした反面、メディアに溺れる子どもがいるのは確かであろう。部屋の中で、ねくらに夜遅くまで、パソコンのゲームに興じる。朝は眠いし、学校の授業にも関心を持たず、自信喪失気味になる。

メディアの伝える情報の中には、質的に問題の多いものも含まれていよう。しかし、俗悪といわれる情報に接してもおぼれず、多様な情報の渦の中から、自分で判断して、適切な情報を集め、活用していく。そして、自分らしさを形成する。メディア・リテラシーとよばれる、そうした情報を取捨選択する力を育てることが重要になろう。

こうみえてくると、電子メディア社会では、生の体験を積ませる、友だちづきあいを大事にして、人間関係を育てる、情報を取捨選択する能力を育成することが課題になるように考えられる。

第1章

中学生の日常生活

深谷野亜

1. 平日の時間の使い方

表1-1は学校がある日の就寝時間についてまとめたものである。全体の傾向をみると、「夜11時頃」が最も多く31.8%となっている。また、夜更かしをするために1限目は授業に集中できない生徒が多いと聞くと、「深夜2時以降」に寝ている生徒が7.9%いることが目につく。性別で見ると、男子よりも女子の方が「12時以降」に寝る割合が高く、男子の46.1%に対し、女子は54.4%となっている。また学年が上がるごとに就寝時間は遅くなり、「12時以降」に寝る割合は1年生が30.9%、2年生が48.5%、3年生は72.8%と増加する。3年生の場合、「深夜2時以降」に寝ている

割合も高く、全体の13.6%となっている。

表1-2は学校がある日の時間の使い方についてである。「0分」の割合をみると、「パソコンを使う」が最も多く54.2%、次いで「テレビゲームをする(40.7%)」「友だちと電話をする(33.2%)」という順になっており、中学生にとってパソコンはまだ身近なツールではないことがわかる。「1時間1分以上」の割合が多い項目は「テレビを見る」が最も多く82.0%、次いで「勉強をする(29.3%)」「テレビゲームをする(23.4%)」となっており、圧倒的にテレビの視聴時間が長い。また、今回調査をした中学生の7割が「1時間以下」しか自宅で勉強していない。中でも16.8%が「0分」、つまりまったく勉強しなかったと回答しており、中学生の勉強離れが目につく。

表1-1 学校がある日の就寝時間 × 性・学年

	(%)				
	10時以前	11時頃	12時頃	1時頃	2時以降
全 体	18.1	31.8	29.0	13.2	7.9
男 子	22.3	31.5	25.6	11.3	9.2
女 子	13.5	32.1	32.8	15.3	6.3
1 年	30.3	38.8	20.1	7.6	3.2
2 年	16.3	35.2	30.2	10.9	7.4
3 年	6.8	20.4	37.4	21.8	13.6

表1-2 学校がある日の時間の使い方

	(%)					
	0分	1~30分	31分~1時間以下	1~2時間以下	2~3時間以下	それ以上
テレビを見る	0.7	4.0	13.2	26.9	25.7	29.4
家の人と話をする	6.0	44.2	28.2	7.7	4.8	9.0
勉強をする	16.8	27.4	26.6	16.2	8.1	5.0
友だちと電話をする	33.2	51.8	10.2	3.3	0.8	0.8
テレビゲームをする	40.7	15.3	20.7	14.1	4.6	4.7
パソコンを使う	54.2	20.7	15.5	5.1	2.3	2.2

表1-3は時間の使い方について、性別・学年別にまとめたものである。表の数値は「1時間1分以上」を意味している。性別によって5%以上差が開いた項目は、「家の人と話をする」「勉強をする」「テレビを見る」「テレビゲームをする」の4項目である。女子は家の人と会話や勉強とテレビ、男子はテレビゲームの時間がそれぞれ長くなっている。学年についてみると、特に目につく項目は「勉強をする」で、1年生は19.7%、2年生は15.3%と微減傾向にあるが、3年生では55.0%と大きく増加する。逆に「テレビを見る」「テレビゲームをする」については1年生から2年生にかけて増加し、2年生から3年生では減少に転じる。生活時間から、中学生にとって2年生

はいわば中休みの時期であり、一番勉強せずに遊んでいる時期と言えるようである。

表1-4は体調についてである。「とてもそう」と「わりとそう」を合わせた割合は「目が疲れる」「朝、なかなか起きられない」が共に6割を超えており、テレビの視聴時間の長さや睡眠時間の短さが影響していると思われる。

2. 価値観

表1-5は、今の学年になってからの経験を逸脱的行動をあげて尋ねている。「しない」割合が一般的に高く、「夜12時をすぎても家に帰らない」「髪の毛の色を変える」については9割、「授業に

表1-3 学校がある日の時間の使い方 × 性・学年

	男子	女子	1年	2年	3年
友だちと電話をする	2.7	7.4	2.9	5.4	6.3
パソコンを使う	9.2	10.1	7.7	10.6	10.9
家の人と話をする	15.9	27.8	22.0	19.8	22.7
勉強をする	25.8	33.1	19.7	15.3	55.0
テレビゲームをする	36.1	9.0	21.6	27.0	21.3
テレビを見る	78.4	86.3	81.3	85.9	78.8

(%)

「1時間1分以上」の割合

表1-4 現在の体調

	とてもそう	わりとそう	あまりそうでない	ぜんぜんそうでない
貧血気味だ	7.2	11.1	30.5	51.3
いつもイライラしている	8.9	17.5	42.6	31.0
朝、食欲がない	15.0	17.4	32.5	35.0
肩がこる	16.6	27.4	28.5	27.5
やる気がでない	17.0	30.4	34.5	18.0
朝、なかなか起きられない	35.2	28.9	22.0	13.9
目が疲れる	26.6	39.2	20.0	14.1

(%)

表1-5 今の学年になってからの経験

	よくする	ときどきする	何回かある	しない
ゴミを道に捨てる	10.5	13.4	30.3	45.7
授業中いねむりをする	9.1	12.2	30.6	48.2
学校に遅刻する	3.8	6.7	20.2	69.4
授業に遅刻する	1.6	3.9	18.1	76.3
髪の毛の色を変える	1.9	1.8	6.2	90.1
夜12時をすぎても家に帰らない	1.4	0.9	5.6	92.1

(%)

遅刻する」が76.3%、「学校に遅刻する」が69.4%と大多数の中学生が「しない」と回答している。比較的に行っている行為でも、「よくする」と「ときどきする」を合わせて「ゴミを道に捨てる」は23.9%、「授業中いねむりをする」は21.3%にとどまっている。

表1-6は価値観についてまとめたものである。「とてもそう思う」と「わりとそう思う」を合わせた割合は、「将来よりも今を楽しみたいと思う」が最も多く55.1%、次いで「世の中はお金次第だ(48.6%)」「いい大学に進学しても意味がないと思う(39.6%)」となっている。さすがに「成人するまでは悪いことをしてもかまわない」については7.4%と少ないものの、「コツコツやる

のはバカバカしい(17.6%)」「人に迷惑をかけなければ何をしてもいい(25.1%)」など、全体を通して人に迷惑をかけない範囲で今を楽しみたいという現代的な中学生気質がうかがえる結果となっている。

表1-7はこれを学年別にみたものである。「コツコツやるのはバカバカしい」「成人するまでは悪いことをしてもかまわない」など、学年による差があまりみられない項目が多いが、「世の中はお金次第だ」「人に迷惑をかけなければ何をしてもいい」「いい大学に進学しても意味がないと思う」の3項目については、学年が上がるにつれて高くなっている。

表1-6 価値観

	(%)			
	とてもそう思う	わりとそう思う	あまりそう思わない	ぜんぜんそう思わない
成人するまでは悪いことをしてもかまわない	2.1	5.3	37.6	55.0
	7.4			
コツコツやるのはバカバカしい	4.7	12.9	52.0	30.4
	17.6			
テレビで渋谷の高校生を見るとうらやましいと思う	7.6	12.7	32.1	47.6
	20.3			
人に迷惑をかけなければ何をしてもいい	7.5	17.6	45.9	28.9
	25.1			
いい大学に進学しても意味がないと思う	14.5	25.1	38.3	22.0
	39.6			
世の中はお金次第だ	17.4	31.2	35.6	15.8
	48.6			
将来よりも今を楽しみたいと思う	22.0	33.1	34.2	10.7
	55.1			

表1-7 価値観 × 学年

	(%)		
	1年	2年	3年
コツコツやるのはバカバカしい	16.0	18.3	18.7
世の中はお金次第だ	41.9	49.5	55.1
人に迷惑をかけなければ何をしてもいい	20.0	27.8	28.1
将来よりも今を楽しみたいと思う	58.5	54.0	52.7
成人するまでは悪いことをしてもかまわない	5.7	9.2	7.3
いい大学に進学しても意味がないと思う	35.0	39.0	45.5
テレビで渋谷の高校生を見るとうらやましいと思う	20.8	21.2	18.9

「とても」+「わりと」そう思う割合

3. 将来展望

表1-8は、将来つきたい仕事・夢はあるかについて尋ねたものである。全体では「ある」が62.2%、「ないが探している」が29.5%、「ない」が8.3%と、全体の6割が具体的な仕事・夢を抱いていることになる。これを性別でみると、「ある」とする割合は男子の57.3%に対し女子は67.7%と、女子の方が高い。

表1-9はおとなになったとき必要だと思う能力についてまとめたものである。「とても必要」の割合に着目すると、「長い文章を読む力(29.9%)」「計算する力(32.9%)」「暗記する力

(34.4%)」といった受験に不可欠な能力が下位を占めている。おとなになったとき必要な能力として最も多いのは、「敬語がきちんと使える力」の65.7%である。次いで「コンピュータを使える能力(60.5%)」「自己主張する能力(52.0%)」といった、これからの時代に対応できる能力が上位にきている。

表1-10はこれを性別でみたものである。「敬語をきちんと使える力」を除いた7項目で男子の方が「とても必要」と答える割合が高い。特に「暗記する力」「長い文章を読む力」といった、受験で必要な能力については10%以上の開きがみられる。

表1-8 将来つきたい仕事・夢はあるか × 性 (%)

	ある	ないが探している	ない
全 体	62.2	29.5	8.3
男 子	57.3	32.9	9.8
女 子	67.7	25.7	6.6

表1-9 おとなになったとき必要な能力 (%)

	とても必要	かなり必要	あまり必要ではない	必要ではない
長い文章を読む力	29.9	41.1	24.6	4.4
計算する力	32.9	43.0	20.4	3.7
暗記する力	34.4	44.2	18.6	2.9
英会話の能力	46.8	32.2	16.7	4.3
集団に適応する能力	51.8	36.5	9.6	2.1
自己主張する能力	52.0	37.2	8.8	2.0
コンピュータを使える能力	60.5	29.3	8.3	1.9
敬語がきちんと使える力	65.7	27.7	4.8	1.8

表1-10 おとなになったとき必要な能力 × 性 (%)

	男子	女子
計算する力	36.8	28.7
暗記する力	41.8	26.0
長い文章を読む力	34.9	24.3
コンピュータを使える能力	63.1	57.6
英会話の能力	48.5	44.9
自己主張する能力	53.1	50.7
敬語がきちんと使える力	63.7	67.9
集団に適応する能力	52.9	50.6

「とても必要」の割合

4. 家族関係

表1-11は家の人に対してどう感じているかをまとめたものである。「とてもそう」と「わりとそう」を合わせた割合から、「あなたを信頼している」「親の考えは正しいと思う」「しつけにきびしい親だ」といった、親に対する肯定的な評価を意味する3項目が50%以上となっている。「本当のあなたを知らない」「親の生き方はつまらない」については3人に1人がそうだと回答しており、「悪いことをしても、きちんと叱れないと思う」は1割にすぎない。

表1-12はこれを性別・学年別にまとめたもの

で、「とてもそう」と「わりとそう」を合わせた数値が載せてある。性別については「あなたを信頼している」について、女子の方がそうであると回答した割合が高いものの、他の5項目についてはあまり大きな差は認められない。学年別にみると、「本当のあなたを知らない」「親の考えは正しいと思う」「あなたを信頼している」の3項目が特徴的である。学年が上昇するにつれ、「本当のあなたを知らない」の割合は増加し、「親の考えは正しいと思う」「あなたを信頼している」の割合が減少している。こうした傾向は、おそらく年齢による中学生の生活世界の拡大から、家庭以外の生活・価値観に触れることによって生じていると思われる。

表1-11 家の人に対してどう感じているか

	(%)			
	とてもそう	わりとそう	あまりそうでない	ぜんぜんそうでない
あなたを信頼している	12.9	47.7	31.1	8.3
	60.6			
親の考えは正しいと思う	11.1	41.6	36.0	11.3
	52.7			
しつけにきびしい親だ	20.9	30.2	37.8	11.1
	51.1			
本当のあなたを知らない	12.2	23.3	38.5	26.0
	35.5			
親の生き方はつまらない	8.7	21.8	49.8	19.6
	30.5			
悪いことをしても、きちんと叱れないと思う	2.4	7.5	34.3	55.8
	9.9			

表1-12 家の人に対してどう感じているか × 性・学年

	(%)				
	男子	女子	1年	2年	3年
悪いことをしても、きちんと叱れないと思う	11.6	7.9	9.6	10.0	10.2
親の生き方はつまらない	29.2	32.1	29.9	30.4	31.5
本当のあなたを知らない	34.6	36.4	31.1	35.7	40.0
しつけにきびしい親だ	51.0	51.3	52.2	50.1	51.1
親の考えは正しいと思う	54.3	51.1	55.2	52.8	50.0
あなたを信頼している	55.9	65.9	64.3	60.1	57.2

「とても」+「わりと」その割合

5. 対人関係

表1-13は人と接するとき、どのような態度を示すかをまとめたものである。「とてもそう」と「わりとそう」を合わせた割合から傾向をみると、「人が自分の思い通りの反応をしないとムカつく」「味や好みの合わない人とはつきあいたくない」といった自己中心的な態度を示す項目は下位にきているが、全体の3割を占める。その他「時間にルーズな方だと思う」が44.8%、「人の目を見て話すのが苦手だ」が43.4%、「常に誰かと話したり、一緒にいないと不安だ」が41.7%など、否定

的な項目がいずれも4割を占めている。

表1-14はこれを性別でみたものである。ここでは「とてもそう」と「わりとそう」を合わせた割合が載せてあるが、「常に誰かと話したり、一緒にいないと不安だ」「人の表情をよむのが得意」の2項目について、女子の方が5%以上高くなっている。逆に男子の数値が高い項目は「人の目を見て話すのが苦手だ」である。男子と女子を比較すると、人との接し方において女子の方がうまいと自己評価する傾向があるが、「常に誰かと話したり、一緒にいないと不安だ」の数値も高く、女子の対人関係の持ち方から生じる問題もあるようである。

表1-13 あなたのタイプ

	(%)			
	とてもそう	わりとそう	あまりそうでない	ぜんぜんそうでない
人が自分の思い通りの反応をしないとムカつく	7.4	20.1	54.8	17.7
	27.5			
味や好みの合わない人とはつきあいたくない	9.6	18.9	47.8	23.7
	28.5			
聞き上手だと思う	8.7	30.1	51.3	9.9
	38.8			
常に誰かと話したり、一緒にいないと不安だ	14.7	27.0	41.6	16.7
	41.7			
人の目を見て話すのが苦手だ	12.0	31.4	38.5	18.2
	43.4			
時間にルーズな方だと思う	14.7	30.1	38.8	16.3
	44.8			
人の表情をよむのが得意	15.8	36.5	38.1	9.6
	52.3			

表1-14 あなたのタイプ × 性

	(%)	
	男子	女子
味や好みの合わない人とはつきあいたくない	27.2	29.9
人が自分の思い通りの反応をしないとムカつく	28.9	26.0
常に誰かと話したり、一緒にいないと不安だ	29.8	55.0
聞き上手だと思う	36.9	40.9
時間にルーズな方だと思う	43.2	46.7
人の表情をよむのが得意	47.9	57.3
人の目を見て話すのが苦手だ	48.2	38.0

「とても」+「わりと」その割合

6. 毎日の楽しさ

表1 - 15は毎日の楽しさについてまとめたものである。全体の傾向として、「学校にいるとき」が最も楽しく、「とても楽しい」「わりと楽しい」を合わせると86.0%、次いで「家の人といるとき(68.0%)」「1人であるとき(47.8%)」という順になっている。表1 - 16はこれを学年別・性別で

みたものである。「とても楽しい」と「わりと楽しい」を合わせた数値が載せてあるが、男子よりも女子の方が全般的に楽しさが高く、特に「家の人といるとき」の差が大きくなっている。学年別にみると、「学校にいるとき」「家の人といるとき」については学年が上がるにつれて、楽しいとする割合が低くなっている。逆に増加するのが「1人であるとき」であり、1年生の43.6%から3年生では51.2%と半数を超えている。

表1 - 15 毎日が楽しいか

	(%)			
	とても楽しい	わりと楽しい	あまり楽しくない	ぜんぜん楽しくない
学校にいるとき	34.6	51.4	9.8	4.3
家の人といるとき	20.2	47.8	24.0	8.0
1人であるとき	13.5	34.3	36.5	15.6

表1 - 16 毎日が楽しいか × 性・学年

	(%)				
	男子	女子	1年	2年	3年
学校にいるとき	84.7	87.3	88.7	85.2	83.7
家の人といるとき	64.4	72.1	72.7	69.6	61.2
1人であるとき	46.2	49.7	43.6	49.2	51.2

「とても」+「わりと」楽しい割合

第2章

パソコンとのつきあい

深谷 昌志

1. パソコンとの接触

電子メディア社会という、パソコンを思い起こす。ホームページやインターネット、検索などは、主にパソコンを媒介としている。そうしたパソコンへの思いはその人々によって異なってこよう。生活の一部として活用している人もいれば、何となくパソコンを敬遠する人もいる。

教育社会学を専攻してきたので、コンピュータとのつきあいは長い。30年以上昔になるが、データ処理にあたって悪戦苦闘しながら、プログラムを作ってきた。それは、関係する会社の計算機センターに出向き、大型コンピュータに向かい合う作業だった。

パソコンを始めたのは、10年以上前に大学院生が初期のパソコンを使い始め、何かあると、「フロッピー」などと言い始めたのがきっかけである。

それでは、中学生の場合、パソコンの利用はどうなっているのか。表2-1が示すように、「毎日のように使う」生徒が9.7%で、これに「しょっちゅう使う」「わりと使う」を加えた場合、パソコンを使っている生徒の割合は43.4%と、5割に迫っている。しかも、学年や性別に関係なく、パソコンを使っている生徒は4割を超える。

「ぜんぜん使わない」生徒が3割を占めることは確かだが、全体として、生徒たちのパソコンを使用している割合が高いのが注目される。

それでは、生徒はどこでパソコンを使っているのだろうか。使用場所を確かめると、表2-2のような結果が得られる。パソコンを使っているのは学校だと思っていたが、家庭で使っている生徒が多いのが目につく。67.0%、つまり、3分の2の生徒が家族のパソコンを利用し、自分専用のパソコンを持っている生徒も13.5%と、1割を超える。

こうみてくると、家庭へのパソコンの普及が予想以上に進んでいるのがわかる。それでは、実際

に生徒はパソコンをどう使っているのだろうか。

表2-1 パソコンの利用 × 学年・性

	毎日のように使う	しょっちゅう使う	わりと使う	小計	（%）	
					あまり使わない	ぜんぜん使わない
全体	9.7	10.7	23.0	43.4	25.5	31.0
1年	10.0	10.0	25.7	45.7	24.8	29.6
2年	9.3	11.5	20.0	40.8	26.5	32.7
3年	9.9	10.7	23.3	43.9	25.3	30.8
男子	9.3	11.6	23.3	44.2	23.3	32.5
女子	10.2	9.7	22.7	42.6	28.0	29.4

表2-2 パソコンを自由に使える場所

	（%）		（インターネットが使える）
	ない	ある	
自分専用のパソコン	86.5	13.5	（8.4）
家族のパソコン	32.9	67.0	（51.1）
学校のパソコン	60.6	39.5	（21.4）

表2 - 3 に示すように、さすがに「ゲームをする」や「インターネットで趣味に関連した検索をする」など、遊び的なパソコンの利用が多く、学習面での利用は少数にとどまっている。しかし、ゲーム感覚にせよ、パソコンにふれていればパソコンに強くなるから、その気になれば学習面での活用も可能になる。そう考えてくると、生徒たちは予想される以上に、パソコンを身近において、パソコンに接しているように見える。

パソコンといえば、インターネットを思い起こす。もちろん、インターネットにはいろいろな利用の仕方がある。中学生でも海外の大学のホーム

ページにアクセスして研究資料を見ることもできるし、アダルトサイトを閲覧することも可能だ。

そこで、どんなサイトを利用しているのかを確かめてみた。表2 - 4 が示すように、インターネットを通して、テレビ番組やタレントなどの情報を入手している生徒は2割を超える。もちろん、「ドラッグなど、ふだん手に入れられない物が手に入るサイト」や「自殺について語り合うサイト」を利用する生徒は2%程度にとどまるが、多くの生徒が予想以上にインターネットに手を出しているのがわかる。

表2 - 3 パソコンの利用の仕方

	(%)					
	よくする	わりと する	小計	あまり しない	ぜんぜん しない	できない
インターネットで趣味に関連した検索をする	23.5	15.9	39.4	9.3	13.5	37.8
ゲームをする	19.6	20.5	40.1	18.7	13.5	27.7
メールをやり取りする	13.4	6.6	20.0	9.5	26.1	44.4
年賀はがきなどを作る	13.1	15.1	28.2	12.4	22.6	36.7
インターネットで勉強に関連した検索をする	5.2	12.0	17.2	16.0	26.9	39.8
チャットをする	4.9	4.4	9.3	7.4	30.9	52.4
パソコンソフトで英語などを勉強する	2.3	4.2	6.5	11.6	39.0	42.9
ホームページを作る	2.4	2.1	4.5	6.5	32.0	57.0

表2 - 4 インターネットのサイト利用

	(%)				
	あるし、よく 利用している	あるし、ときどき 利用している	小計	あるが、利用 していない	そういうサイト を見たことはない
テレビ番組のサイト	7.7	16.7	24.4	21.0	54.7
タレントや歌手のサイト	9.5	13.6	23.1	19.7	57.2
CDなどのランキングがわかるサイト	7.0	14.9	21.9	20.3	57.8
占いに関連したサイト	3.0	13.5	16.5	23.9	59.6
おとな向けのHなサイト	2.1	2.2	4.3	10.2	85.6
中学生が悩みを語り合うサイト	0.8	1.3	2.1	10.7	87.2
ドラッグなど、ふだん手に入れられない物が手に入るサイト	1.0	0.8	1.8	8.2	90.0
自殺について語り合うサイト	1.0	0.4	1.4	6.0	92.6

2. パソコンをする生徒としない生徒

すでにふれた表2 - 1によれば、パソコンを利用している生徒は、「毎日のように+しょっちゅう使う」生徒が20.4%、「わりと使う」が23.0%、「あまり使わない」25.5%、「ぜんぜん使わない」31.0%だった。

こうした利用状況に学年や性差はそれほど関係を持たなかった。それでは、パソコンを利用している生徒としていない生徒との間にどのような開きがみられるのであろうか。以下、いくつかのデ

ータを紹介しながら、パソコンを利用している生徒の属性を洗ってみよう。

表2 - 5が示すように、パソコンを使っている生徒の中で、「文化系の部活動で積極的」な生徒が20.9%を占める。一方、「運動系の部活動で積極的」な生徒はパソコンを使っていない(62.0%)。

そこで、学校生活の過ごし方とパソコンとの関連を調べると、表2 - 6のようになる。授業中にいねむりをしている生徒は、パソコンを使っていない生徒に多い。

それでは、パソコンの利用は、読み書きの力とどの程度関係しているのであろうか。表2 - 7に

表2 - 5 部活動 × パソコンの利用

パソコン	(%)					
	運動系の部活動で積極的	運動系の部活動だが消極的	文化系の部活動で積極的	文化系の部活動だが消極的	退部した	入ったことはない
使う(毎日のように+しょっちゅう)	51.8	9.7	20.9	5.4	10.5	1.8
わりと使う	60.4	8.5	13.3	4.9	10.8	2.0
あまり使わない	58.5	8.8	13.1	4.7	12.9	2.0
ぜんぜん使わない	62.0	11.1	10.2	4.4	8.9	3.5

表2 - 6 学校生活の乱れ × パソコンの利用

パソコン	(%)				
	使う(毎日のように+しょっちゅう)	わりと使う	あまり使わない	ぜんぜん使わない	
学校に遅刻する	よくする	4.0	4.0	3.0	4.1
	ときどきする	6.5	5.3	6.2	4.1
	小計	10.5	9.3	9.2	8.2
授業中いねむりをする	よくする	10.2	6.4	6.7	12.4
	ときどきする	6.4	11.0	12.9	12.1
	小計	16.6	17.4	19.6	24.5

よると、「パソコンをよく使う」生徒の71.3%は、「字を読むことが好き」と答えている。それに対し、「パソコンをぜんぜん使わない」生徒の中で、「字を読むことが好き」な者は57.7%にとどまる。「長い文章を書くこと」についても、パソコン利用者の方が、「長い文章を書くことが好き」な割合が多い。したがって、パソコン利用者は文章に親しんでいる割合が多いようにみえる。

念のために、学業成績との関連を確かめると、表2 - 8のような傾向が得られる。そこで、学業成績が「中の上」以上の割合とパソコンとの関連をまとめてみよう。

	数学	英語
パソコン 使う (毎日のように+しょっちゅう)	40%	46%
わりと使う	36%	37%
あまり使わない	25%	32%
ぜんぜん使わない	24%	23%

パソコンを「使う(毎日のように+しょっちゅう)」生徒の40%は数学が得意だが、「ぜんぜん使わない」生徒が得意の割合は24%にとどまる。英語も46%から23%へ数値が低下している。したがって、パソコンを使う生徒は成績が優秀な者が多いといえよう。

表2 - 7 読み書きの力(「好き」) × パソコンの利用

		(%)			
	パソコン	使う (毎日のように+しょっちゅう)	わりと 使う	あまり 使わない	ぜんぜん 使わない
字を読むこと	かなり好き	11.7	7.9	8.9	9.2
	わりと好き	59.6	58.5	52.7	48.5
	小 計	71.3	66.4	61.6	57.7
字を書くこと	かなり好き	15.7	10.6	11.9	11.9
	わりと好き	41.9	47.0	47.2	43.2
	小 計	57.6	57.6	59.1	55.1
長い文章を書くこと	かなり好き	6.5	4.2	5.2	4.1
	わりと好き	27.5	23.6	21.9	21.4
	小 計	34.0	27.8	27.1	25.5

表2 - 8 学業成績 × パソコンの利用

		(%)					
数 学		上の方	中の上	小計	中くらい	中の下	下の方
パソコン	使う(毎日のように+しょっちゅう)	16.0	24.1	40.1	26.8	17.3	15.8
	わりと使う	13.1	23.3	36.4	28.4	21.1	14.2
	あまり使わない	10.0	14.9	24.9	31.1	22.5	21.5
	ぜんぜん使わない	8.6	15.0	23.6	28.3	22.1	26.0
	全 体	11.5	18.8	30.3	28.7	21.0	20.0
<hr style="border-top: 1px dashed black;"/>							
英 語		上の方	中の上	小計	中くらい	中の下	下の方
パソコン	使う(毎日のように+しょっちゅう)	20.8	25.3	46.1	24.3	17.0	12.5
	わりと使う	15.5	21.3	36.8	27.9	19.5	15.7
	あまり使わない	11.2	20.3	31.5	28.9	21.1	18.5
	ぜんぜん使わない	9.4	14.0	23.4	28.3	23.0	25.3
	全 体	13.6	19.6	33.2	27.5	20.5	18.8

なお、体調との関連では、「朝、食欲がない」や「朝、なかなか起きられない」「目が疲れる」などを訴えている生徒が多い。「朝、なかなか起きられない」を例にすると、パソコンを「使う」生徒は41.7%に達するが、「ぜんぜん使わない」生徒の割合は34.2%にとどまる。したがって、パソコンを使っている生徒は、心身の疲れを訴えている割合が高いといえよう(表2 - 9)。

また、表2 - 10が示すように、パソコンを「使う」生徒は「1人有的时候き」楽しいと思う割合が55.6%だが、「ぜんぜん使わない」生徒が「1人有的时候き」楽しい割合は46.7%である。したがって、パソコンを利用する生徒は孤立型の生徒が多い印象を受ける。

また、自己評価との関連では、表2 - 11のように、「友だちから信頼される」と思う割合が高い。パソコンを使う生徒の中で「おとなから信頼される」と思う者は41.2%だが、「ぜんぜん使わない」者は27.7%にとどまる。したがって、パソコンを活用している生徒は、孤立型ではあるが、信頼されている生徒でもある。

このようにみえてくると、パソコンを活用している生徒に共通しているのは、文化部に熱心に参加し、字に接することが好きで、数学や英語が得意、また、1人であることが好きで、おとなから信頼されているタイプだが、心身ともに疲れ気味という生徒である。まじめで、よく考えるタイプの信頼できる生徒のように思われる。

表2 - 9 体調 × パソコンの利用

パソコン	(%)				
	使う (毎日のように+しょっちゅう)	わりと 使う	あまり 使わない	ぜんぜん 使わない	全体
朝、食欲がない	17.4	13.7	14.3	14.8	14.9
肩がこる	19.1	13.5	15.6	18.0	16.6
目が疲れる	33.7	22.8	25.6	25.7	26.6
朝、なかなか起きられない	41.7	35.0	31.7	34.2	35.3
4項目の平均	28.0	21.3	21.8	23.2	23.4

「とてもそう」の割合

表2 - 10 1人有的时候き(楽しい) × パソコンの利用

パソコン	(%)				
	とても 楽しい	わりと 楽しい	小計	あまり 楽しくない	ぜんぜん 楽しくない
パソコン 使う(毎日のように+しょっちゅう)	19.5	36.1	55.6	30.8	13.5
わりと使う	10.4	34.4	44.8	38.2	16.9
あまり使わない	12.2	34.0	46.2	39.4	14.4
ぜんぜん使わない	12.9	33.8	46.7	37.0	16.3
全 体	13.5	34.5	48.0	36.6	15.4

表2 - 11 自己評価 × パソコンの利用

パソコン	(%)				
	使う (毎日のように+しょっちゅう)	わりと 使う	あまり 使わない	ぜんぜん 使わない	全体
友だちが多い	19.1	21.6	13.9	16.7	17.6
とてもそう (「わりとそう」を加算)	(71.5)	(75.4)	(71.9)	(72.5)	(72.8)
おとなから 信頼される	6.8	6.4	4.8	5.9	5.9
とてもそう (「わりとそう」を加算)	(41.2)	(35.8)	(29.5)	(27.7)	(32.8)
友だちから 信頼される	8.4	6.0	5.6	6.6	6.6
とてもそう (「わりとそう」を加算)	(51.7)	(48.8)	(44.3)	(44.8)	(47.0)

第3章

活字メディアとのかかわり

永井聖二

現代の青少年をとりまく社会環境としては、家庭や学校、地域社会という物理的な空間とともに、新聞、雑誌をはじめとして、テレビ、ラジオやマンガ、雑誌、ビデオソフト、さらにはパソコン、テレビゲームに至るまで多くのメディアとのかかわりが大きな意味を持っている。

この章では、今日の中学生の多様なメディアとのかかわりを概観し、次いで活字メディアと現代の中学生の関係の現状とその意味について考えることにしたい。約10年前に行われた『モノグラフ・中学生の世界』vol.38「情報化社会と中学生」のデータとの比較からすると、中学生の多くのメディアとのかかわりにはさほど変化がないものの、テレビゲームのウエイトはいっそう高まっており、新聞を読む中学生の割合は大きく減少している。

1. 生活環境としてのメディア

表3-1は、中学生がテレビや新聞などのメディアとどのようにかかっているか、ふだんどんなことをしているかを尋ねた結果を示している。

これをみると、まず目につくのは、中学生の生活環境としてのテレビの重要性である。テレビを「毎日見る」者は91.3%、逆にテレビを「ほとんど見ない」と「ぜんぜん見ない」者は合計しても1.5%にすぎない。

「雑誌（週刊・月刊）を読む」中学生は「毎日読む」と「たまに読む」者を合計して全体の74.5%、「マンガを読む」と答えた中学生も、「毎日読む」と「たまに読む」を合わせて8割強になる。テレビゲームで遊ぶ中学生も「毎日する」が17.8%、「たまにする」が42.3%、合計すると60.1%となり、6割を超える結果である。「音楽をきく」中学生は「毎日きく」と「たまにきく」者が共に多く、合計して88.5%、9割近くになっ

ている。それに関連して、レンタルCDとレンタルビデオの利用者も、「毎日いく」と「たまにいく」の合計がそれぞれ47.8%、42.9%になっている。

帰宅した中学生は、テレビのスイッチを入れる。テレビ番組を何となく見ながら過ぎて夕食、その後はマンガや雑誌を何となく見て過ごす。CDで音楽をきき、好きなテレビ番組以外にときどきはビデオを見る。こんな中学生の姿がうかんでくる。

今回の調査では、具体的な生活時間を尋ねてはいない。少し古い1995年の東京都生活文化局調査によると、中学2年生の1日のテレビ視聴時間は「2時間くらい」がモードで32.2%、次いで「3時間より多い」が26.2%になっているから（第7回東京都子ども基本調査「大都市における児童・生徒の生活・価値観に関する調査」）、帰宅後の長い時間をテレビとのかかわりのなかで過ごす中学生のありさまが確認できる結果である。

関連して、テレビについてももう少し詳しく尋ねてみると、専用のテレビを持つ者は全体の32.7%、調査対象の中学生のおおよそ3分の1が自分専用のテレビを持っている（表3-2）。また、見ているテレビ番組の内容としては、「ドラマや映画」を「よく見る」と「わりと見る」の合計が85.7%で最も多いが、「ニュース番組」も7割に近く、さほど少なくない。「アニメ」は59.6%だが、「情報・教養番組」は25.9%にすぎない（表3-3）。

なお、「ビデオ」では、自分専用の機器を持つ者が22.5%、「専用ではないが家にある」者が75.6%、「テレビゲーム機」は64.6%が自分専用、「専用ではないが家にある」者は30.4%、両者を合計して95.0%に及んでいて、テレビゲーム機が家がない者は調査対象の中学生全体の4.9%にすぎない（表3-2）。

表3 - 1 ふだんしていること × 性・学年

		(%)					
		全体	男子	女子	1年	2年	3年
新聞を読む	1. 毎日読む	19.0	22.1	15.5	15.6	18.7	23.1
	2. たまに読む	41.1	42.0	40.0	45.1	38.7	39.2
	3. ほとんど読まない	24.0	21.5	26.8	22.6	26.1	23.3
	4. ぜんぜん読まない	15.9	14.5	17.6	16.7	16.5	14.4
テレビを見る	1. 毎日見る	91.3	90.4	92.3	93.0	93.1	87.4
	2. たまに見る	7.2	7.8	6.6	6.3	5.5	10.1
	3. ほとんど見ない	1.1	1.3	0.7	0.6	1.0	1.6
	4. ぜんぜん見ない	0.4	0.5	0.3	0.1	0.3	0.8
音楽をきく	1. 毎日きく	46.0	41.7	50.7	38.8	47.3	52.5
	2. たまにきく	42.5	41.7	43.4	45.2	41.6	40.4
	3. ほとんどきかない	8.1	11.2	4.7	11.4	7.7	5.0
	4. ぜんぜんきかない	3.4	5.4	1.2	4.7	3.3	2.1
レンタルビデオを借りに行く	1. 毎日いく	0.9	1.2	0.5	0.6	0.9	1.3
	2. たまにいく	42.0	43.6	40.3	41.8	45.0	39.0
	3. ほとんどいかない	31.0	29.0	33.3	31.0	30.3	31.7
	4. ぜんぜんいかない	26.1	26.2	25.9	26.6	23.8	28.0
マンガを読む	1. 毎日読む	33.6	36.3	30.5	36.3	35.1	28.8
	2. たまに読む	52.9	52.1	53.7	50.4	51.1	57.5
	3. ほとんど読まない	8.6	7.3	10.1	7.1	9.5	9.4
	4. ぜんぜん読まない	5.0	4.3	5.7	6.1	4.4	4.4
テレビゲームをする	1. 毎日する	17.8	29.6	4.6	15.8	23.6	13.5
	2. たまにする	42.3	51.8	31.6	48.0	40.3	38.2
	3. ほとんどしない	21.7	12.3	32.3	23.1	20.7	21.4
	4. ぜんぜんしない	18.2	6.3	31.5	13.1	15.4	26.9
雑誌(週刊・月刊)を読む	1. 毎日読む	19.4	17.8	21.2	21.1	21.1	15.8
	2. たまに読む	55.1	49.6	61.2	48.8	55.1	62.0
	3. ほとんど読まない	16.6	20.3	12.4	17.0	16.7	15.9
	4. ぜんぜん読まない	8.9	12.2	5.2	13.0	7.2	6.3
レンタルCDを借りに行く	1. 毎日いく	1.9	2.7	1.1	1.2	2.2	2.4
	2. たまにいく	45.9	42.2	50.0	41.0	48.5	48.3
	3. ほとんどいかない	23.7	21.6	26.1	23.6	23.5	24.1
	4. ぜんぜんいかない	28.5	33.6	22.8	34.2	25.8	25.2

表3 - 2 テレビ・ビデオ・テレビゲーム機の所有状況 × 性・学年

		(%)					
		全体	男子	女子	1年	2年	3年
テレビ	1. あなた専用のものがある	32.7	38.7	26.0	26.9	35.5	36.0
	2. 専用ではないが家にある	65.8	59.8	72.6	71.3	63.6	62.2
	3. 家がない	1.5	1.5	1.4	1.8	0.9	1.8
ビデオ	1. あなた専用のものがある	22.5	24.1	20.7	21.1	23.3	23.3
	2. 専用ではないが家にある	75.6	74.2	77.3	76.9	75.0	75.0
	3. 家がない	1.9	1.7	2.0	2.0	1.8	1.8
テレビゲーム機 (携帯用テレビゲームも)	1. あなた専用のものがある	64.6	76.8	51.0	72.2	66.7	54.0
	2. 専用ではないが家にある	30.4	21.4	40.5	23.5	29.7	39.0
	3. 家がない	4.9	1.7	8.5	4.4	3.7	7.0

表3 - 3 見るテレビ番組 × 性・学年

		(%)					
		全体	男子	女子	1年	2年	3年
ニュース番組	1. よく見る	19.7	22.6	16.6	20.0	16.1	23.4
	2. わりと見る	49.3	48.9	49.7	48.8	49.5	49.6
	3. あまり見ない	26.4	24.3	28.7	25.5	29.4	23.9
	4. ぜんぜん見ない	4.6	4.3	5.0	5.7	5.0	3.1
情報・教養番組	1. よく見る	5.1	5.9	4.3	5.1	4.4	5.8
	2. わりと見る	20.8	21.3	20.3	19.0	21.3	22.3
	3. あまり見ない	51.3	49.1	53.7	51.8	48.2	54.2
	4. ぜんぜん見ない	22.8	23.8	21.7	24.1	26.1	17.6
ドラマや映画	1. よく見る	52.6	44.9	61.3	54.7	53.1	49.8
	2. わりと見る	33.1	38.0	27.7	30.1	33.6	35.9
	3. あまり見ない	11.6	13.9	9.1	12.4	11.4	11.1
	4. ぜんぜん見ない	2.7	3.3	1.9	2.9	1.9	3.2
アニメ	1. よく見る	28.7	27.9	29.6	36.2	28.4	20.6
	2. わりと見る	30.9	31.6	30.1	33.6	31.0	27.7
	3. あまり見ない	29.9	30.9	28.8	23.6	30.4	36.3
	4. ぜんぜん見ない	10.5	9.7	11.5	6.6	10.2	15.3

2. 減少した新聞とのかかわり

ところで、『モノグラフ・中学生の世界』ではメディアとの接触を中心としたふだんの活動について、約10年前の1990年10月～12月（以下、前回調査）にも、ほぼ同じ質問項目の調査を実施している。この結果と今回の調査結果の比較を試みたのが、図3-1である。

これをみた通り、今回の調査結果で、中学生のテレビ、音楽、マンガとの接触は、いずれもかなり高いものの、10年前の調査結果と比較して大きな変化がみられるわけではない。「毎日」と「たまに」の合計でみると、「テレビを見る」は前回調査97.0%・今回調査98.5%、「音楽をきく」は前回調査88.6%・今回調査88.5%でほとんど差がみられない。変化が目立つのは、テレビゲームをする中学生の増加と、新聞を読む中学生の減少という傾向である。

「テレビゲームをする」生徒は「毎日」と「たまに」の合計で前回調査の41.4%から今回調査の60.1%と20ポイント近く増加し、逆に「新聞を読む」生徒は80.2%から60.1%へと20ポイントほど減少している。

ファミコンの発売が1983年、大ブームとなり、普及への起爆剤となったファミコンソフト「スーパーマリオブラザーズ」の発売が1985年のことであるから、それから15年余、テレビゲームはますます中学生の生活のなかに根づいているといえそうである。前述のテレビゲームが家にある者が95%に及んでいるとの結果も、これを反映したものであろう。

それと対照的に、伝統的な活字メディアである新聞と中学生のかかわりは、明らかに希薄化している。この傾向を図3-2によってさらに詳しくみると、新聞を「毎日読む」者は前回調査の39.1%から今回調査の19.0%へと半数以下に減っている。「たまに読む」者の割合は変化がなく、

図3-1 メディアとの接触（10年前との比較）

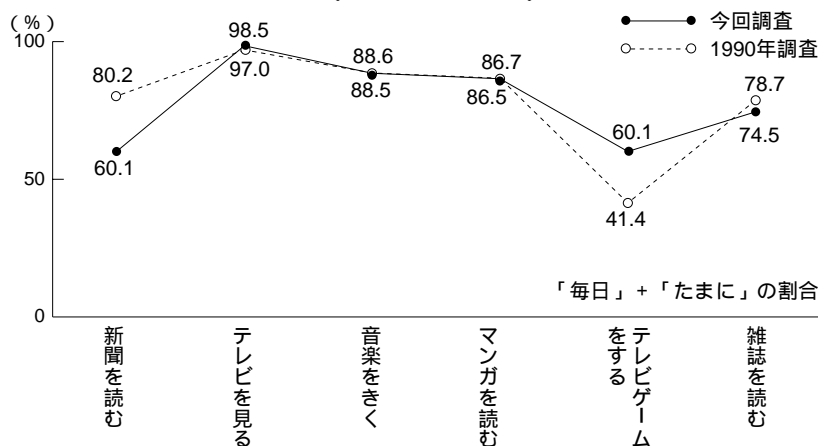
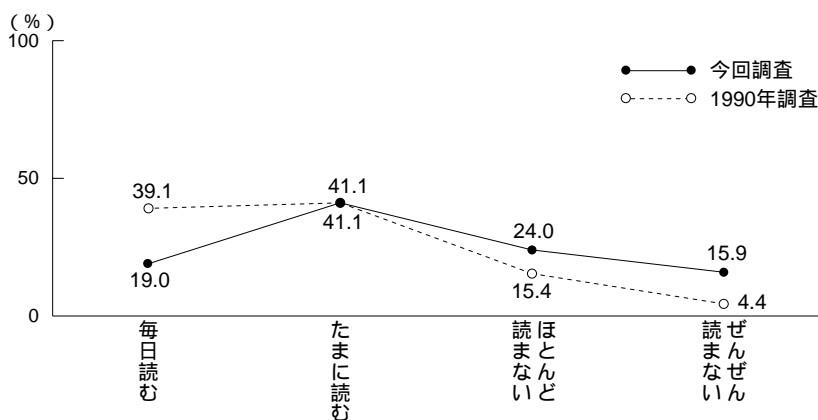


図3-2 新聞を読む（10年前との比較）



「ほとんど読まない」者と「ぜんぜん読まない」者の割合は15.4% 24.0%、4.4% 15.9%とそれぞれ大幅に増加している。

これを性別、学年別にみると、新聞との接触が比較的多いのは男子、学年が上がるにしたがって接触の頻度は多くなる傾向がみられる(表3-1)。中学生の新聞とのかかわりといっても、もちろんその多くはテレビ番組欄やスポーツ欄といったところであろう。それにしても新聞というメディアと子どもたちの関係が乏しくなっていることは興味深い。

とはいえ、いうまでもなく現在の中生が、まったく活字メディアとかわかっていないわけではない。「本や雑誌などを月に何冊くらい読みますか」と尋ねてみると、「マンガ雑誌」と接触がない者は42.0%、「芸能をあつかう雑誌」を読まない者は64.4%、「ファッション雑誌」を読まない者は57.8%、「スポーツ関係の雑誌」を読まない者は67.8%である。これに対して、「マンガ本」を手にしない生徒は13.5%にすぎないという結果である(表3-4)。

なお、これらの媒体とのかかわりには性別によ

表3-4 読む本や雑誌 × 性・学年

		(%)					
		全体	男子	女子	1年	2年	3年
文庫本や単行本 (マンガ以外)	1. 読まない	49.2	47.9	50.7	46.6	49.5	51.9
	2. 月1冊	31.1	32.0	30.0	31.5	30.7	31.0
	3. 月2、3冊	12.2	12.6	11.7	14.4	10.7	11.5
	4. 月4、5冊くらい	5.0	5.0	5.0	4.7	6.6	3.7
	5. 月10冊くらい	0.8	0.7	0.9	0.9	1.2	0.2
	6. それ以上	1.7	1.7	1.7	1.9	1.5	1.8
スポーツ関係の 雑誌	1. 読まない	67.8	50.8	< 86.7	65.2	70.5	67.6
	2. 月1冊	17.7	24.8	9.9	19.2	17.5	16.5
	3. 月2、3冊	8.7	14.0	2.9	9.2	6.7	10.5
	4. 月4、5冊くらい	3.9	7.0	0.3	4.5	3.2	3.9
	5. 月10冊くらい	0.6	1.0	0.0	0.4	0.4	0.8
	6. それ以上	1.4	2.4	0.2	1.5	1.7	0.8
ファッション雑 誌	1. 読まない	57.8	82.6	> 30.1	64.7	56.0	52.3
	2. 月1冊	22.4	10.0	36.3	19.3	22.1	26.2
	3. 月2、3冊	13.3	4.2	23.4	9.3	15.5	15.1
	4. 月4、5冊くらい	4.8	1.8	8.1	4.4	5.3	4.7
	5. 月10冊くらい	0.8	0.4	1.2	1.3	0.3	0.6
	6. それ以上	1.0	1.0	0.9	1.0	0.9	1.0
芸能をあつかう 雑誌	1. 読まない	64.4	78.2	> 48.9	65.5	63.4	64.2
	2. 月1冊	21.4	14.2	29.3	18.1	22.4	23.8
	3. 月2、3冊	9.0	4.4	14.2	9.6	9.4	8.1
	4. 月4、5冊くらい	3.6	1.7	5.7	4.3	3.5	2.9
	5. 月10冊くらい	0.6	0.6	0.5	0.9	0.1	0.6
	6. それ以上	1.1	0.9	1.3	1.6	1.2	0.3
マンガ本	1. 読まない	13.5	9.9	< 17.4	12.0	14.3	14.2
	2. 月1冊	21.4	20.9	21.9	18.6	23.7	21.9
	3. 月2、3冊	22.2	21.2	23.3	22.2	20.0	24.5
	4. 月4、5冊くらい	17.0	17.4	16.5	17.8	17.4	15.5
	5. 月10冊くらい	7.0	7.7	6.2	7.2	7.5	6.3
	6. それ以上	19.0	22.9	14.7	22.2	17.1	17.6
マンガ雑誌	1. 読まない	42.0	34.7	< 50.1	39.9	43.2	42.8
	2. 月1冊	22.6	21.1	24.2	22.9	25.3	19.2
	3. 月2、3冊	14.6	16.4	12.6	14.6	12.5	17.1
	4. 月4、5冊くらい	12.7	16.7	8.3	13.8	11.4	13.0
	5. 月10冊くらい	2.2	3.0	1.3	2.3	2.3	1.9
	6. それ以上	5.9	8.0	3.5	6.4	5.2	6.0

る差が大きく、「スポーツ関係の雑誌」は男子が多く接する。一方、「ファッション雑誌」は女子に多く、学年につれて増加していく。男子では「スポーツ関係の雑誌を読む」者がおよそ50%、女子では「ファッション雑誌」を読む者が70%に及んでいる。女子では「芸能をあつかう雑誌」を読む者も50%を超えている。

「マンガ雑誌」や「マンガ本」は男子が親しんでいる。ただ、ここで興味深いのは、マンガとの接触は男女別にみた場合、女子より男子に多いものの、その傾向は急激に変化している様子が読みとれることである。「マンガを毎日読む」生徒は、前回調査と比較すると男子は前回調査35.7%・今回調査36.3%でほぼ変化がないのかかわらず、女子では前回調査19.0%・今回調査30.5%とかなり増加していることは注目できる。

3. マンガ以外の本は月1冊

マンガ以外の「文庫本や単行本」について尋ねてみると、まったく「読まない」者が49.2%と調査対象の中学生の約半数に及んでいる。読む者も「月1冊」が31.1%で、2冊以上は合計して2割ほどにとどまっている(表3-4)。

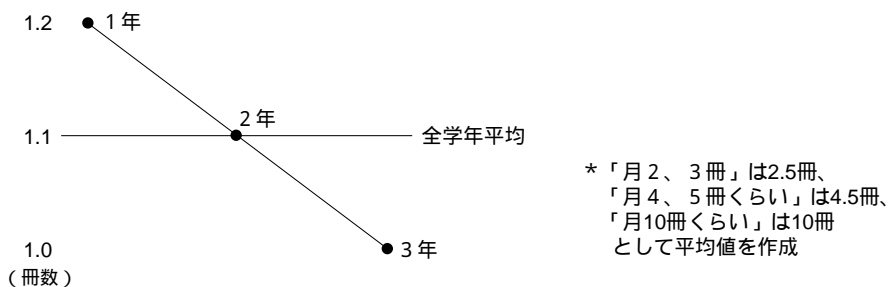
月に何冊くらい本を読むかをおおよそ計算してみても、学年と共に、読む本の数は減っている(図3-3)。マンガを除く本の読書量は平均1.1冊であるが、1年生が最も多く、3年生になると0.96冊と月1冊を下回っている。関連して、ふだん本を読んでいて感じることを尋ねた結果では、

「読むのがめんどくさい」と感じるものが「よくある」18.4%、「わりとある」30.5%という結果であり、「ためになった」と感じることは「よくある」17.2%、「わりとある」43.1%という回答が示されている。「難しい漢字などが多すぎる」と感じるのは「よくある」13.5%、「わりとある」25.9%、「感動した」ことは「よくある」24.0%、「わりとある」31.9%という結果である(表3-5)。

また字を読むこと、字を書くこと、長い文章を書くことについて「かなり好き」から「かなり嫌い」までの4段階の評定で尋ねたが、結果は表3-6に示すように、苦手だとする中学生がかなり多い。いつの時代にも文章を書くことが得意な子がいて、不得意な子もいるということはあるが、電話か、文字ならメールの短文までという世代の特徴ととらえることもできるともいえよう。

中学校での教科の学習は、現在でも教科書という活字メディアのウェイトが依然として大きい。しかし、今回の調査結果からは、中学生の生活環境としてはこの10年間を比較しても、活字メディアの重要性は低下している。活字中心の文化から、他の情報のチャンネルへの多様化の動きが進行しているということではできよう。それは子どもたちの欲求や価値観の多様化と結びつくものでもあろう。同じ活字メディアでも、女子中学生のファッション雑誌や、男子中学生のスポーツ誌などの情報誌は比較的多く選択されているが、これは子どもとおとなの境界の消失という視点で問題にすることも可能であろう。

図3-3 文庫本・単行本(マンガ以外)の平均読書量



新聞を読む者の割合は大きく減少しているし、(マンガ以外の)単行本を読む中学生も少なくなっている。情報化のなかで、中学生の生活環境としての活字メディアの位置づけは着実に変わってきているといえよう。

活字を通じた情報収集プロセスに接することが

少なくなっている子どもたち、新しいルートの情報能力を持ち、しかし伝統的な活字メディアとのかかわりの少ない子どもたち、この動向が青少年の社会的行動や思考・学習のプロセス、さらにはおとなとの関係に与える影響などについても、検討をすすめる必要はあると思われる。

表3 - 5 読書して感じること × 性・学年

		(%)					
		全体	男子	女子	1年	2年	3年
読むのがめんど うくさい	1. よくある	18.4	19.7	17.1	17.2	19.7	18.5
	2. わりとある	30.5	30.3	30.6	30.8	32.4	28.0
	3. あまりない	33.9	33.8	34.0	35.5	32.4	34.0
	4. ぜんぜんない	17.1	16.2	18.2	16.6	15.6	19.5
ためになった	1. よくある	17.2	15.7	19.0	17.5	15.8	18.5
	2. わりとある	43.1	40.9	45.6	42.3	41.9	45.4
	3. あまりない	31.0	34.0	27.6	29.4	33.5	29.8
	4. ぜんぜんない	8.7	9.5	7.8	10.8	8.8	6.3
難しい漢字など が多すぎる	1. よくある	13.5	11.8	15.3	16.3	12.1	11.8
	2. わりとある	25.9	24.8	27.1	27.8	25.4	24.2
	3. あまりない	43.8	44.6	43.0	41.2	44.2	46.4
	4. ぜんぜんない	16.9	18.9	14.6	14.7	18.3	17.7
感動した	1. よくある	24.0	16.1	32.8	22.7	22.6	26.9
	2. わりとある	31.9	28.6	35.5	28.4	33.6	33.8
	3. あまりない	29.9	36.3	22.7	32.2	29.8	27.4
	4. ぜんぜんない	14.3	19.0	9.0	16.7	14.0	11.9

表3 - 6 文章を書いたり、字を読むこと、書くことは好きか × 性・学年

		(%)					
		全体	男子	女子	1年	2年	3年
字を読むこと	1. かなり嫌い	5.1	6.9	3.1	5.5	4.2	5.6
	2. わりと嫌い	31.4	33.5	29.0	31.4	33.8	28.5
	3. わりと好き	54.3	52.5	56.2	54.4	54.3	54.0
	4. かなり好き	9.2	7.0	11.7	8.6	7.6	11.8
字を書くこと	1. かなり嫌い	8.7	13.5	3.4	9.4	8.6	8.1
	2. わりと嫌い	34.1	46.3	20.5	32.8	34.8	34.7
	3. わりと好き	44.8	33.2	57.7	43.5	46.1	44.9
	4. かなり好き	12.4	7.0	18.4	14.2	10.5	12.3
長い文章を書く こと	1. かなり嫌い	28.3	38.7	16.7	28.6	31.3	24.5
	2. わりと嫌い	43.6	44.2	42.9	45.6	40.3	45.0
	3. わりと好き	23.3	14.1	33.5	20.8	24.3	25.0
	4. かなり好き	4.8	3.0	6.9	4.9	4.1	5.5

第4章

中学生と携帯電話

深谷野 亜

1. 自分専用の携帯電話・PHSの保有状況について

表4-1は自分専用の携帯電話・PHSをどの程度持っているかについてである。今回の調査対象校は東京周辺にある中学校を対象としているが、全体の4割が自分専用の携帯電話・PHSを持っていると回答している。また男女別では男子の30.1%に対し女子は46.0%と、女子の保有率が高い。学年別では1年生は31.2%、2年生では39.1%、3年生では42.8%と学年が上昇するにつれ、保有率が上昇していることがわかる。携帯電話の利用状況について詳しくみていくが、以下2節(表4-5)までは、自分の携帯電話・PHSを持っているものを母数としている。

図4-1は携帯電話を持っている期間についてである。最大値は「1~3か月」の26.3%である。携帯電話の保有期間が「1年以下」は67.1%と多く、携帯電話を持ってからの期間が比較的短いことがわかる。

図4-2は携帯電話の1か月の通話料金についてである。中学生のためか「わからない」が10.6%、「決まっていない」も7.4%と通話料金に無関心な層が2割を占める。最大値は「5000円くらい」で30.0%、1か月の使用料金が「5000円以上」の割合は49.9%と半数を占め、携帯電話を持っている中学生はかなり通話料金が高いことがわかる。

図4-3は通話料金について、性別・学年別に見たもので、「5000円以上」の割合を棒グラフで示した。性別による差はみられないものの、学年による差が大きい。1年生では36.7%と、自分の携帯電話を持っている生徒の3人に1人が「5000円以上」であるのに対し、2年生では51.4%、3年生では58.9%と6割近くとなっている。

表4-1 自分専用の携帯電話・PHSを持っているか × 性・学年

	全体	男子	女子	1年	2年	3年
はい	37.6	30.1	46.0	31.2	39.1	42.8
いいえ	62.4	69.9	54.0	68.8	60.9	57.2

図4-1 携帯電話・PHSを持っている期間

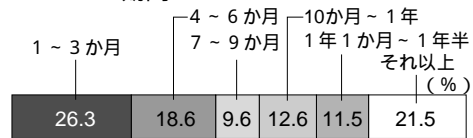


図4-2 携帯電話・PHSの通話料

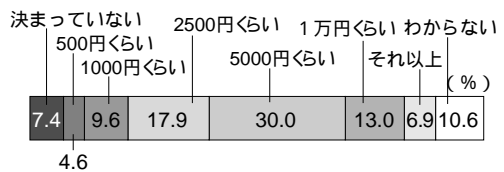
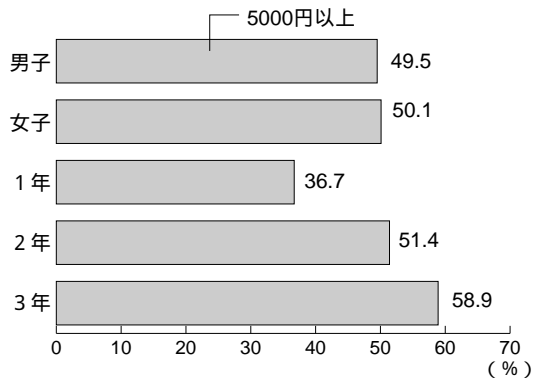


図4-3 携帯電話・PHSの通話料 × 性・学年



2. 携帯電話・PHSをどのように活用しているか

図4 - 4は携帯電話・PHSを学校に持って行くかどうかをまとめたものである。中学校では、携帯電話・PHSを持っていくことを禁止している学校が多いと聞くが、自分専用の携帯電話を持っていたとしても学校に持って行く割合は8.4%と全体の1割弱となっている。

表4 - 2は携帯電話・PHSの使い道についてまとめたものである。「よくする」と「わりとす

る」を合わせた数値から傾向をとらえると、「友だちとメールをする」が最も多く89.7%、次いで「時計がわりにする(85.4%)」「友だちと話をする(61.7%)」となっている。大学生の場合、授業中、携帯電話を辞書がわりに使う光景をよく目にするが、中学生の場合、ほとんどが学校に持って行かないためか、「辞書がわりにする」割合は最も低く全体の36.6%となっている。

表4 - 3は携帯電話・PHSの使い道を性別・学年別にまとめたもので、「よくする」と「わりとする」を合わせた数値が載せてある。差が大きい項目は、性別では男子は「友だちと話をする」

図4 - 4 携帯電話・PHSを学校に持って行くか

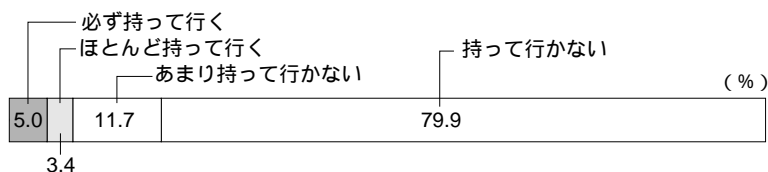


表4 - 2 携帯電話・PHSの使い道

	(%)			
	よくする	わりとする	あまりしない	ぜんぜんしない
友だちとメールをする	79.6	10.1	4.0	6.2
	89.7			
時計がわりにする	56.3	29.1	10.0	4.6
	85.4			
友だちと話をする	28.1	33.6	31.3	7.0
	61.7			
親に帰宅時間などを連絡する	30.1	30.4	27.5	12.0
	60.5			
携帯電話を使って情報を得る	28.6	28.9	26.3	16.2
	57.5			
辞書がわりにする	19.3	17.3	30.3	33.2
	36.6			

表4 - 3 携帯電話・PHSの使い道 × 性・学年

	(%)				
	男子	女子	1年	2年	3年
友だちとメールをする	86.7	92.0	84.5	89.4	94.3
時計がわりにする	81.3	88.5	84.0	82.3	89.8
友だちと話をする	64.4	59.6	63.2	59.5	62.7
携帯電話を使って情報を得る	58.1	57.0	47.6	57.4	65.5
親に帰宅時間などを連絡する	57.0	63.0	68.4	56.1	58.5
辞書がわりにする	34.0	38.4	36.8	32.0	40.7

「よく」と「わりと」する割合

女子は「友だちとメールをする」「時計がわりにする」「親に帰宅時間などを連絡する」の割合が高い。学年別では、「親に帰宅時間などを連絡する」割合は、学年が上がると減少するが、「友だちとメールをする」「携帯電話を使って情報を得る」といった使い方は学年が上がるごとに増加する傾向にある。

表4-4は携帯電話・PHSを実際に使っていて、どんなことで困っているかについてである。「よくある」と「わりとある」を合わせた数値から、「出会い系のサイトのメールがきた」は63.2%、「『止めると不幸になる』などのチェーンメールを受け取った」が54.8%と過半数を占めて

いる。「携帯電話・PHSを使っていじめられた」割合は2.5%と最も低い、「真夜中に何度も電話が鳴る」は15.4%、「無言電話を受ける」は24.4%など、1～2割強の生徒が迷惑を感じていることがわかる。

表4-5は性別でみたもので、「よくある」と「わりとある」を合わせた数値が載せてある。「真夜中に何度も電話が鳴る」については男子の方が経験する割合が高いが、「『止めると不幸になる』などのチェーンメールを受け取った」「出会い系のサイトのメールがきた」については女子の方が経験する割合が高い。

表4-4 携帯電話・PHSで困ったこと

	(%)			
	よくある	わりとある	あまりない	ぜんぜんない
携帯電話・PHSを使っていじめられた	1.4	1.1	6.1	91.5
	2.5			
真夜中に何度も電話が鳴る	5.1	10.3	28.2	56.4
	15.4			
無言電話を受ける	9.8	14.6	29.5	46.1
	24.4			
「止めると不幸になる」などのチェーンメールを受け取った	33.0	21.8	13.1	32.2
	54.8			
出会い系のサイトのメールがきた	43.8	19.4	8.9	27.9
	63.2			

表4-5 携帯電話・PHSで困ったこと × 性

	(%)	
	男子	女子
携帯電話・PHSを使っていじめられた	3.2	1.9
真夜中に何度も電話が鳴る	18.4	13.2
無言電話を受ける	24.5	24.4
「止めると不幸になる」などのチェーンメールを受け取った	48.9	59.1
出会い系のサイトのメールがきた	60.6	65.1

「よく」+「わりと」ある割合

3. 携帯電話・PHSについての規範感覚

表4-6は携帯電話・PHSについて、どんなことが悪いことだと思っているかをまとめたものである。「とても悪い」と「かなり悪い」を合わせた数値から、「授業中、携帯電話が鳴る」は92.8%、「授業中、メールを打つ」のは87.2%など、授業中の携帯電話の利用は約9割の生徒が悪いことだと思っていることになる。最小値となった項目は「携帯電話の電源を切らずに、電車に乗る」だが、53.8%が悪いことだと認識しており、全般的に携帯電話について人に迷惑をかけるような行

動は悪いと認識しているようである。

表4-7はこれを性別・学年別でみたもので「とても悪い」と「かなり悪い」を合わせた数値が載せてある。性別で見ると、男子の方がすべての項目で悪いとする数値が高く、特に「携帯電話の電源を切らずに、電車に乗る」「学校に携帯電話を持ってくる」の2項目で差が大きいことがわかる。学年別にみると、上の学年の方が「悪い」と感じる割合が低下していることがわかる。特に「学校に携帯電話を持ってくる」については1年生は76.0%が悪いと認識しているのに、3年生は56.9%と、約20ポイント低下していることがわかる。

表4-6 携帯電話についての規範感覚

	(%)			
	とても悪い	かなり悪い	あまり悪くない	ぜんぜん悪くない
携帯電話の電源を切らずに、電車に乗る	23.2	30.6	33.1	13.0
	53.8			
学校に携帯電話を持ってくる	33.3	30.5	26.9	9.3
	63.8			
電車内で、携帯電話で話をする	35.2	37.9	20.9	6.0
	73.1			
授業中、メールを打つ	60.3	26.9	9.8	2.9
	87.2			
授業中、携帯電話が鳴る	69.4	23.4	5.3	1.9
	92.8			

表4-7 携帯電話についての規範感覚 × 性・学年

	(%)				
	男子	女子	1年	2年	3年
携帯電話の電源を切らずに、電車に乗る	56.3	51.1	58.6	51.0	51.7
学校に携帯電話を持ってくる	69.7	57.2	76.0	57.8	56.9
電車内で、携帯電話で話をする	73.4	72.7	74.9	69.2	75.4
授業中、メールを打つ	88.4	86.0	91.8	82.5	87.3
授業中、携帯電話が鳴る	93.3	92.1	95.4	90.4	92.5

「とても」+「かなり」悪い割合

図4 - 5は「携帯電話や雑誌などで、知らない人と知り合うのは危険だと思うか」について尋ねたものである。「とても危険」が24.9%、「わりと危険」が46.4%と全体の7割を占めるが、逆に「あまり危険でない」は23.2%、「ぜんぜん危険でない」が5.5%など、危機感が薄い生徒もいることがわかる。

図4 - 6は今の質問について性別・学年別にまとめたもので、「とても危険」と「わりと危険」の数値を抜き出してある。性別で見ると、男子は73.4%であるのに対し女子は68.8%と、女子の方が知らない人と知り合うのは「危険だ」と感じていないことがわかる。また学年別にみても、75.5% 68.1% 70.1%というように、1年生が一番「危険だ」と感じる割合が高いことがわかる。

図4 - 7は実際、携帯電話や雑誌などで、知らない人と「友だちになった」割合をまとめたものである。

今までみてきたような危機感の薄さを反映してか、「友だちになったことはない」は全体の75.2%にすぎず、4人に1人は見知らぬ人と友だちになっていることがわかる。また全体の7.1%は「よくある」と回答している。性別で見ると、男子よりも女子の方が友だちになる割合が高い。男子は83.5%が「友だちになったことはない」と回答しているが、女子は65.9%と数値が開いている。知らない人と友だちになった経験が「よくある」と「ときどきある」を合わせると、男子は10.7%と1割にすぎないが、女子は23.7%と4人に1人が、複数回知らない人と友だちになった経験があると回答している。学年別にみると、学年が上がるにつれ、知らない人と「友だちになった経験がある」とする割合が増加する。

図4 - 5 携帯電話や雑誌などで知らない人と知り合うのは危険か

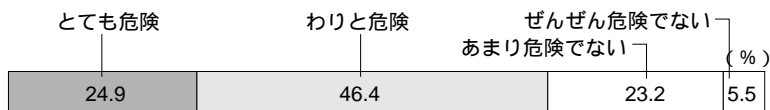


図4 - 6 携帯電話や雑誌などで知らない人と知り合うのは危険か × 性・学年

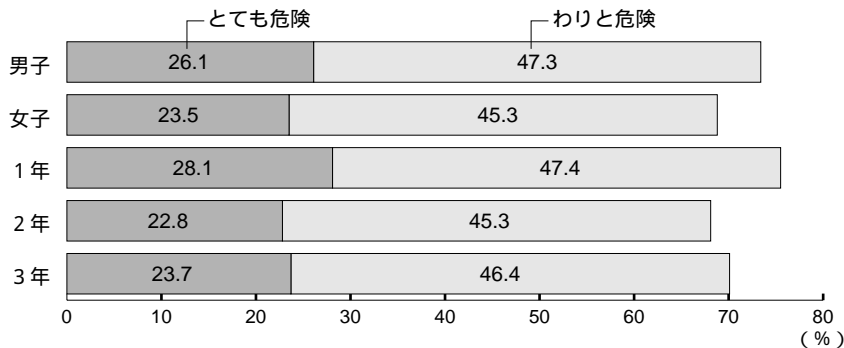
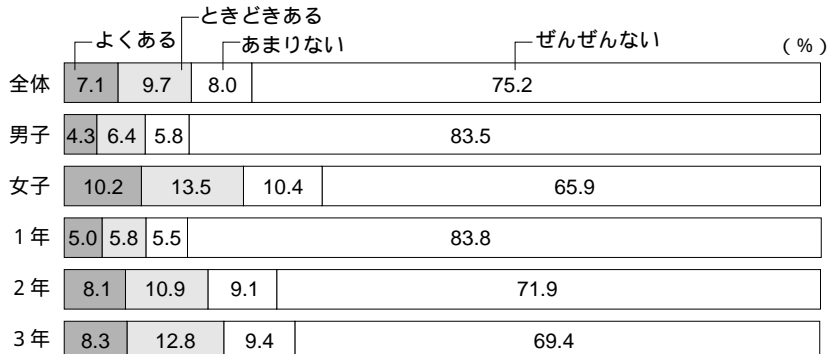


図4 - 7 携帯電話や雑誌などで知らない人と友だちになった経験 × 性・学年



4. 携帯電話の利用が及ぼす影響

今まで携帯電話の利用状況について分析を進めたが、ではこのように中学生が携帯電話を利用することはどのような影響をもたらすのであろうか。この節では携帯電話の利用の影響について「携帯電話を持っていない層」「携帯電話を短時間利用している層」「携帯電話を長時間利用している層」の3群に分けて分析を試みている。また、ここでは通話料金を1か月の使用時間の目安とし、1か月に2500円くらいまでを「短時間利用している層」、それ以上を「長時間利用している層」とみなしている。

表4-8は、3群の分布をまとめたものである。全体に占める割合は、「持ってない層」が67.0%、「短時間利用している層」が12.9%、「長時間利用している層」が20.1%という割合になっている。また、携帯電話を「持ってない層」は

男子・低学年に多くなっている。

表4-9は、午前1時以降に就寝する割合をまとめたものである。携帯電話を「持ってない層」は17.7%、「短時間利用している層」は21.8%と、5人に1人の割合であるのに対し、「長時間利用している層」は34.4%と3人に1人の割合となり、「長時間利用している層」に夜更かしが多いことがわかる。

表4-10は逸脱的な行為をこの1年間した経験があるかどうかをまとめたものである。大まかな傾向として、携帯電話を「持ってない層」<「短時間利用している層」<「長時間利用している層」という順で、逸脱行為をした割合が高くなっている。特に目につくのが「長時間利用している層」である。5人に1人が「夜12時をすぎても家に帰らない」、3人に1人が「授業に遅刻する」、7割が「授業中いねむりをする」「ゴミを道に捨てる」経験を持ち、3群の中で最も逸脱的行為をした経験が高いことがわかる。

表4-8 携帯電話の利用 × 性・学年

	(%)					
	全体	男子	女子	1年	2年	3年
持ってない	67.0	59.3	40.7	37.9	33.4	28.7
短時間利用	12.9	42.6	57.4	35.0	34.2	30.8
長時間利用	20.1	42.0	58.0	20.9	36.9	42.3

* 「短時間利用」とは、1か月の通話料金が2500円以下、「長時間利用」とはそれ以上を意味している。

表4-9 午前1時以降に就寝する割合 × 携帯電話の利用

	(%)		
持ってない	短時間利用	長時間利用	
17.7	21.8	34.4	

表4-10 今の学年になってからの経験 × 携帯電話の利用

	(%)		
	持ってない	短時間利用	長時間利用
夜12時をすぎても家に帰らない	4.4	7.2	20.6
授業に遅刻する	20.3	21.1	35.6
学校に遅刻する	28.3	26.2	43.6
授業中いねむりをする	45.7	54.4	69.6
ゴミを道に捨てる	49.3	54.9	68.2

「したことがある」割合

表4 - 11は価値観について「とてもそう思う」と「わりとそう思う」を合わせた数値が載せてある。ここでも表4 - 10と同様に、携帯電話を「長時間利用している層」が特徴的である。「成人するまでは悪いことをしてもかまわない」「テレビで渋谷の高校生を見たらやましいと思う」など逸脱的な規範感覚が強い。また、「コツコツやるのはバカバカしい」「将来よりも今を楽しみたいと思う」「いい大学に進学しても意味がないと思う」など、将来の自己実現に向けてのモチベーションが低く、「世の中はお金次第だ」「人に迷惑をかけなければ何をしてもいい」など、非常に冷めた目を持っている傾向がみられる。

表4 - 12は母親のタイプについて「とてもそう

と「わりとそう」を合わせた数値を載せてある。層ごとに差が大きい項目をあげると、「ブランドが好き」「あなたに甘い」「携帯電話を手放せない」「服装などが若い」の4項目で、最大値と最小値の差が10%以上開いている。この4項目はいずれも、携帯電話を「持っていない層」が最小値となっている。また最大値については、「携帯電話を手放せない」「服装などが若い」については、携帯電話の利用時間による差は小さい。「ブランドが好き」「あなたに甘い」の2項目については、携帯電話を「持っていない層」<「短時間利用している層」<「長時間利用している層」となっている。したがって、中学生に携帯電話を持たせている母親は、いろいろな意味で若い母親であるこ

表4 - 11 価値観 × 携帯電話の利用

	(%)		
	持っていない	短時間利用	長時間利用
成人するまでは悪いことをしてもかまわない	4.5	8.1	15.8
テレビで渋谷の高校生を見たらやましいと思う	12.7	28.8	36.6
コツコツやるのはバカバカしい	15.0	17.3	26.5
人に迷惑をかけなければ何をしてもいい	20.3	26.8	38.6
いい大学に進学しても意味がないと思う	38.0	36.1	48.1
世の中はお金次第だ	46.5	45.8	56.0
人より目立つと不安だ	47.1	33.9	26.2
将来よりも今を楽しみたいと思う	50.7	60.4	63.1

「とても」+「わりと」そう思う割合

表4 - 12 家の人(母親)のタイプ × 携帯電話の利用

	(%)		
	持っていない	短時間利用	長時間利用
ブランドが好き	12.5	19.6	26.9
約束を守らない	17.2	18.8	23.6
あなたに甘い	17.7	20.5	29.1
携帯電話を手放せない	18.0	25.7	28.3
服装などが若い	20.8	34.2	31.6
ボランティアに関心がある	30.3	28.9	26.6
たくさん友だちがいる	80.1	84.6	83.7

「とても」+「わりと」そうの割合

とが多いが、特に長時間携帯電話を利用させる母親は親としての意識に乏しいのではないかと推測される。

表4-13は家の人についてどう感じているかについて「とてもそう」と「わりとそう」を合わせた数値が載せてある。「しつげにきびしい親だ」については携帯電話を「持っていない層」が強く感じている。また、「悪いことをしても、きちんと叱れないと思う」「親の生き方はつまらない」「本当のあなたを知らない」「親の考えは正しいと思う」の4項目については、「持っていない層」と「短時間利用している層」ではあまり差はみられない。「長時間利用している層」は、自分の親は悪いことをしても叱れないし、親は自分を理解

しておらず、親の生き方はつまらないし、考えは正しくない、と感じている傾向が強い。こうしてみると、親との関係についてみた場合、携帯電話を「持っていない層」と「短時間利用している層」では、あまり大きな差はみられない。むしろ携帯電話を長時間利用させるかどうかがキーになっており、今回の調査では、携帯電話を長時間利用させる層の親ほど、親意識に乏しく、親子の間で互いを理解できていない傾向がみられる。

表4-14は学業成績についてまとめたものである。携帯電話を「長時間利用している層」は、数学・英語・社会共に、成績がクラスの中で「上の方」「中の上」であるとする割合が低く、勉強は苦手であると考えられていることがわかる。

表4-13 家の人に対してどう感じているか × 携帯電話の利用

	(%)		
	持っていない	短時間利用	長時間利用
悪いことをしても、きちんと叱れないと思う	8.6	9.0	14.6
親の生き方はつまらない	27.0	28.8	38.6
本当のあなたを知らない	34.2	33.6	39.1
しつげにきびしい親だ	53.2	47.3	45.9
親の考えは正しいと思う	55.3	54.3	43.5
あなたを信頼している	60.6	64.7	55.1

「とても」+「わりと」その割合

表4-14 学業成績 × 携帯電話の利用

	(%)		
	持っていない	短時間利用	長時間利用
数 学	33.1	31.1	24.3
英 語	34.8	37.4	26.1
社 会	36.8	27.7	22.4

「上の方」+「中の上」の割合

表4 - 15は人と接するときの自分の対応について「とてもそう」と「わりとそう」を合わせた数値が載せてある。ここでは携帯電話を「長時間利用している層」に着目してみると、「人が自分の思い通りの反応をしないとムカつく」「味や好みの合わない人とはつきあいたくない」「時間にルーズな方だと思う」など、自己中心的な性格を示す割合が高い。しかし、「聞き上手だと思う」「人の表情をよむのが得意」など、対人関係を円滑にするのに役立つことがうまいと回答しているなど、「長時間利用している層」のプラスの側面もみられる。

表4 - 16は自己評価について「とてもそう」と「わりとそう」を合わせた数値が載せてある。携帯電話を「持っていない層」は「勉強が得意」の割合が高く、逆に「友だちが多い」「おとなから信頼される」「友だちから信頼される」については最小値となっている。「短時間利用している層」の場合、「おとなから信頼される」「約束をしっかりと守る」「友だちが多い」の3項目が最大値となっている。「長時間利用している層」については中位の項目が多いが、友だちが多く、友だちから信頼されていると考えている傾向がみられる。

表4 - 15 あなたのタイプ × 携帯電話の利用

	(%)		
	持っていない	短時間利用	長時間利用
人が自分の思い通りの反応をしないとムカつく	23.9	29.3	34.7
味や好みの合わない人とはつきあいたくない	26.5	32.9	32.8
聞き上手だと思う	35.2	43.2	48.7
人の目を見て話すのが苦手だ	36.6	38.8	36.9
常に誰かと話したり、一緒にいないと不安だ	36.6	47.7	51.9
時間にルーズな方だと思う	43.3	41.3	49.2
人の表情をよむのが得意	46.3	60.2	63.6

「とても」+「わりと」そうの割合

表4 - 16 自己評価 × 携帯電話の利用

	(%)		
	持っていない	短時間利用	長時間利用
勉強が得意	21.7	18.9	16.2
おとなから信頼される	30.6	48.0	34.5
友だちから信頼される	44.7	49.7	50.3
約束をしっかりと守る	65.7	72.5	65.3
友だちが多い	69.1	82.4	78.1
好きなことにはハマる	90.6	93.2	92.6

「とても」+「わりと」そうの割合

5. まとめ

中学生の場合、携帯電話を持っている者は37.6%と全体の3分の1にすぎないが、持っている場合、1か月の通話料金5000円以上の割合が49.9%と高いこと、携帯電話や雑誌を使って知らない人と会うのが危険であるとの認識は女子に低く、学年が上がると危険であるとする割合が低下する、4人に1人が、実際知らない人と友だちになった経験を持つ。特に女子34.1%、3年生は30.5%と、認識同様に、女子・上の学年ほど、雑誌や携帯電話を通して知らない人と友だちになった経験を持つ、など携帯電話に関する教育・しつけがうまくいっていない傾向がうかがわれる。

携帯電話による影響については、携帯電話を持

つか持たないかではなく、携帯電話を長時間利用しているかどうか大きな意味を持っているようである。携帯電話を「長時間利用している層」は特徴的な傾向を示すが、大きく傾向をまとめると、

就寝時間が遅く、学校や授業の遅刻など生活時間に乱れがあること、道にゴミを捨てたり、深夜12時をすぎても帰宅しないなど、逸脱的行為をする割合が高いこと、成人するまでは悪いことをしてもいい、コソコソやるのはバカらしいなど、規範感覚に崩れがみられること、彼らの母親はブランド好きで子どもに甘いなど、「親」らしくない母親と認識されていること、親の生き方はつまらないし、親の意見は正しいとは思っていないなど、親に対して否定的な見方をしていること、といった傾向がみられる。



ま と め

メディア・リテラシーの育成を考える

深谷昌志

メディア・リテラシーを育てる場

本レポートでふれたように、中学生は多様なメディアに接しながら成長している。しかも、これから先、メディアはもっと早いテンポで発展していく。その結果、生徒が洪水のように押し寄せる情報の渦の中に埋没する可能性も強まる。それだけに、メディアに対し、自分なりに見方を持たせるための教育、つまり、メディア・リテラシーの育成が重要になる。

しかし、メディア・リテラシーの育成は言葉だけが一人歩きするだけで、実際の取り組みは遅れている。しかし、遅れがちといっても、テレビなどの視聴態度については多くの試みがなされてきた。特にテレビが人間形成に及ぼす影響については優れた先行研究がみられる。

そうした中で、テレビの情報を適切に取捨選択するためには先行体験が重要という指摘がなされている。おとなの場合にしても、自分が経験を持つ領域については、テレビの情報を批判的に選択して、新しい情報を吸収することができる。しかし、未知の世界については、真意を確かめる基準を持ってないので、すべてが真実のように思える。

そうした観点をふまえると、先行体験が乏しいだけに子どもの方がテレビからの影響をストレートに受けやすいように思われる。そして、電子メディア社会になると、メディアからの影響はさらに深刻化すると考えられる。それだけに、メディア・リテラシーを育てる作業が重要になる。

子どもがメディアに最も多く接するのは家庭であろう。そうした意味では、家庭でメディアに対するしつけがなされることが望ましい。しつけが機能していれば、メディア・リテラシーを育てる土壌が培われることになる。しかし、個々の家庭での配慮に限界があると考えられるので、地域の人とメディアについて話し合う、あるいは、メディア環境の浄化を考えるなど、地域での働きに期待したい気持ちがある。

しかし、メディア・リテラシーの育成はきちんとした指導計画にしたがって体系的に取り組む課題であろう。それだけに、家庭や地域での育成も大事だが、メディア・リテラシーの育成を中心となって担うのは学校であろう。しかし、これまで、学校でのメディア・リテラシー育成の取り組みはあまり進んでいない。

メディア教育の基本的な視点

メディア・リテラシーの育成を簡略して、メディア教育と呼びたいと思う。メディア教育はすでにふれたように、構成要素として、メディアへのアクセス、情報を取捨選択、自己発信の3要素が取り上げられることが多い。この3領域は見方を変えると、アクセスし、取捨選択し、表現するという、メディア・リテラシー指導のステップでもある。そして、メディア教育というと、第一段階の「アクセス」に関心が集まりがちになる。

しかし、この10年に限っても、パソコンの操作は信じられないくらい簡単になった。しかも、アクセスのしやすさはこれから先、さらに進むと見込まれている。われわれおとなは、車のメカを知らなくとも運転しているし、カメラの仕組みに関係なく写真を撮る。ハードを正確に知ろうとすると、高度な専門性が求められる。しかし、一般のユーザーはハードを知らなくとも、ソフトを活用できる。現在のメカの多くは、そうしたハードとソフトとの分離の上に成り立っている。それと同じように、メディア教育にあたって、のアクセスへの過程は可能な限り簡略化して、の情報の取捨選択を重要視すべきであろう。実際に、パソコンのソフトは毎年のように更新されるから、現段階でアクセスを完璧にしても、有効期限は3年も持たないように思われる。

さらに、の自己発信について、誰でも発信することはできる。しかし、発信内容が大事で、質のよい情報を発信するためには、その年齢なりに、

問題に対して深い理解力や鋭い洞察力を持つことが肝要になる。そう考えると、メディアは伝達の手段であって、質の高い自己発信をするには、作文指導や読解指導のように日常的な学習の質が問われる感じになる。

このように考えてくると、メディア・リテラシーを育てるために3段階のステップが認められるのは確かだが、中心となるのは、の「情報を取捨選択する力を育てる」であろう。メディアの伝達する多様な情報の中から、真意を確かめ、質のよい悪いを見極め、自分が必要としている情報を入手する。そうした情報を弁別する力を育てることは、電子メディア社会に生きるための基本と考えられる。

メディア教育の原理

メディア教育というのはやさしい。しかし、そうした教育の成果を上げることはそれほど簡単でない。これまでの学校の授業と本質的に異なる指導方針が求められるからである。

1) 個別学習が前提

教師が一斉に授業して、情報を伝達するだけでは、個々の子どもの力はつかない。情報を取捨選択する力を育てるためには、情報について、一人ひとりの子どもが自分で調べ、自分なりの判断を持つことが大事になる。そうした意味では、メディア教育の前提として個別学習があるといえよう。

2) 集団学習とのかかわりが大事

しかし、個別学習をするだけでは、自分の考えが全体の中でどういう位置を占めるかが明らかでない。メディア教育にあたって、個別学習と並んで、集団学習とのかかわりが大事になる。人の意見を聞き、自分の考えを作る。集団の中で多様な考えがあるのを知り、相対の中に自分を位置づける。そうした集団学習の機会を大事にしたい。

3) 状況に応じた単元選択

メディア教育にあたっては適時性が重要になる。現代という時代、校区の状況、子どもの発達段階などに応じて単元を選択することが望ましいので、単元選択が難問になる。行政的に単元選択の原則を提示する必要はあるが、基本的には各学校、学級に単元選択を任せることになる。それだけに、各学校の力量が問われることになる。

4) 綿密な指導案作りがカギ

単元選びにあたっては適時性が重要だが、指導案作りにあたっては綿密な準備が必要であろう。これまでの教科の指導の場合、教育界に長年の蓄積があるので、教師の力量に多少の問題があっても、混乱が生じることは少ない。しかし、メディア教育は未開拓の領域なので、事前の下調べが肝要になる。学校内外の情報を集め、メディア教育のモデル作りをする意気込みで指導に取り組んでほしい。

5) 伝達から支援への転換

メディア教育で大事にしたいのは、子ども自身の探究心であろう。それだけに、メディア教育にあたって、教師はこれまでのような情報の伝達から、子どもの学習の支援へ、指導態度を転換させる必要がある。

こう考えてくると、メディア教育を発展させるには、これまでの学校のあり方を根本から問い直す態度が必要になる。これまで、日本の学校は知識伝達型で、そうした学校が多くの問題を抱えると指摘されてきた。それだけに、メディア教育は受容型から自発型へ、学校での学習態度を変える契機となるように思われる。そう考えると、メディア・リテラシーを育てるために、「メディア教育」というより、「メディア学習」の観点での掘り下げが必要となる。

メディア学習を進めるために

メディア学習を進めるのに、それぞれが指導案を公表し、互いに意見を交換しながら、試行錯誤をくりかえしつつ、質の高い実践を目指す態度が必要となる。

それと同時に、メディア学習は個別、少人数(班学習)、学級のように多様な編成で展開されるので、個別学習や少人数学習に使える小さな部屋や資料室など、従来の校舎とは異なる施設や設備が求められる。また、学習の単位が小さくなると、担任だけで指導しきれないので、教員の増員が必要になる。さらに、個別学習を始めると、参考書や図鑑はむろん、パソコンなどの費用がかさむのは理解できようが、の施設、の人員など、これまで以上の財政的な支援が必要になる。不況下で財政難な現在、保護者の協力を求める、ボランティアの支援を期待する、地域との連携を図るなど、学校評議員制などを活用して、財政面での工夫もこらしてほしい気持ちがある。

アンケートのお願い

これはテストではありません。全国の中学生にお願いして、中学生の生活の様子をうかがうアンケートです。思ったことをそのままお答えください。

回答のしかた

あなたはスポーツが好きですか。

とても好き かなり好き ふつう 少し嫌い とても嫌い
1 — ② — 3 — 4 — 5

あなたが、もしスポーツをかなり好きだと思ったら、上のように番号のところを○でかこんでください。

1 まず、あなたの学校、学年、性別についておたずねします。

- 1) 学校名…… () 中学校
2) 学 年…… () 年生
3) 性 別…… (1. 男子 2. 女子)

I. あなたがふだん、テレビや新聞など、どのようなものを利用しているのかおたずねします。

2 あなたがふだんしていることについて答えてください。

- | | | | | |
|------------------|------|-------|----------|----------|
| 1) 新聞を読む | 毎日読む | たまに読む | ほとんど読まない | ぜんぜん読まない |
| 2) テレビを見る | 毎日見る | たまに見る | ほとんど見ない | ぜんぜん見ない |
| 3) 音楽をきく | 毎日きく | たまにきく | ほとんどきかない | ぜんぜんきかない |
| 4) レンタルビデオを借りに行く | 毎日いく | たまにいく | ほとんどいかない | ぜんぜんいかない |
| 5) マンガを読む | 毎日読む | たまに読む | ほとんど読まない | ぜんぜん読まない |
| 6) テレビゲームをする | 毎日する | たまにする | ほとんどしない | ぜんぜんしない |
| 7) 雑誌(週刊・月刊)を読む | 毎日読む | たまに読む | ほとんど読まない | ぜんぜん読まない |
| 8) レンタルCDを借りに行く | 毎日いく | たまにいく | ほとんどいかない | ぜんぜんいかない |

3 あなたの家には、テレビなどあなた専用のものがありますか。

- | | あなた専用のものがある | 専用ではないが家にある | 家にはない |
|------------------------|-------------|-------------|-------|
| 1) テレビ | 1 | 2 | 3 |
| 2) ビデオ | 1 | 2 | 3 |
| 3) テレビゲーム機(携帯用テレビゲームも) | 1 | 2 | 3 |

4 あなたは、どのようなテレビ番組を見ることが多いですか。

- | | よく見る | わりと見る | あまり見ない | ぜんぜん見ない |
|------------|------|-------|--------|---------|
| 1) ニュース番組 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) 情報・教養番組 | 1 | 2 | 3 | 4 |

- | | よく
見る | わりと
見る | あまり
見ない | ぜんぜん
見ない |
|--------------------|----------|-----------|------------|-------------|
| 3) ドラマや映画 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4) アニメ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5) バラエティ番組 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6) 音楽番組 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7) スポーツ中継やスポーツニュース | 1 | 2 | 3 | 4 |

5) あなたは、テレビゲームをおもしろいと思いますか。

- | とても
おもしろい | わりと
おもしろい | あまり
おもしろくない | ぜんぜん
おもしろくない |
|--------------|--------------|----------------|-----------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |

6) あなたは、どのようなタイプのテレビゲームをしますか。

- | | よく
する | わりと
する | あまり
しない | ぜんぜん
しない |
|-----------------------|----------|-----------|------------|-------------|
| 1) 愛や友情の大切さが伝わるゲーム | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) パズルや推理をするなど頭を使うゲーム | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3) 対戦型のゲーム | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4) 人をなぐったり殺したりするゲーム | 1 | 2 | 3 | 4 |

II. あなたが本や雑誌をどの程度読んでいるのかおたずねします。

7) あなたは平均して、本や雑誌などを月に何冊くらい読みますか。

- | | 読まない | 月1冊 | 月2,3冊 | 月4,5冊
くらい | 月10冊
くらい | それ以上 |
|-------------------|------|-----|-------|--------------|-------------|------|
| 1) 文庫本や単行本（マンガ以外） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 2) スポーツ関係の雑誌 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 3) ファッション雑誌 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 4) 芸能をあつかう雑誌 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 5) マンガ本 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 6) マンガ雑誌 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

8) 本(マンガをのぞく)を読んで、次のように感じることはありますか。

- | | よく
ある | わりと
ある | あまり
ない | ぜんぜん
ない |
|-------------------|----------|-----------|-----------|------------|
| 1) 読むのがめんどくさい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) ためになった | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3) むずかしい漢字などが多すぎる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4) 感動した | 1 | 2 | 3 | 4 |

9) あなたの家では、新聞をとっていますか。

- | とって
いない | 1紙
とっている | 2紙
とっている | 3紙
とっている | それ以上 |
|------------|-------------|-------------|-------------|------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

10) 家の人は、本や新聞などをよく読んでいますか。

- | よく
読んでいる | わりと
読んでいる | あまり
読んでいない | ぜんぜん
読んでいない |
|-------------|--------------|---------------|----------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |

11) あなたは、次のようなことをするのは嫌いですか。

- | | かなり
嫌い | わりと
嫌い | わりと
好き | かなり
好き |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1) 字を読むこと | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) 字を書くこと | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3) 長い文章を書くこと | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4) 人の前で歌を歌うこと | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5) 自分の意見をはっきり主張すること | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6) 授業中、手をあげて発言すること | 1 | 2 | 3 | 4 |

III. パソコンをどの程度使っているのかおたずねします。

12) あなたは、パソコンをどの程度使っていますか。

- | 毎日のように
使う | しょっちゅう
使う | わりと
使う | あまり
使わない | ぜんぜん
使わない |
|--------------|--------------|-----------|-------------|--------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

13 あなたが使いたいとき、自由に使えるパソコンはありますか。

- | | | | |
|--------------|----|-------------------------|--------------------------|
| | ない | あるし、
インターネットが
使える | あるが、
インターネットは
使えない |
| 1) 自分専用のパソコン | 1 | 2 | 3 |
| 2) 家族のパソコン | 1 | 2 | 3 |
| 3) 学校のパソコン | 1 | 2 | 3 |

14 あなたは、どのような目的でパソコンを利用することが多いですか。

- | | | | | | |
|-------------------------|----------|-----------|------------|-------------|------|
| | よく
する | わりと
する | あまり
しない | ぜんぜん
しない | できない |
| 1) 年賀はがきなどを作る | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2) インターネットで勉強に関連した検索をする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3) インターネットで趣味に関連した検索をする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4) メールをやり取りする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5) パソコンソフトで英語などを勉強する | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6) ゲームをする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 7) ホームページを作る | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 8) チャットをする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

15 あなたの家では、パソコンをしょっちゅう使っている人はいますか。
あなたを含めて答えてください。

- | | | | | | |
|-----|------|------|------|------|------|
| いない | 1人いる | 2人いる | 3人いる | 4人いる | それ以上 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

16 インターネットで、次のようなサイトを利用したことはありますか。

- | | | | | |
|----------------------|------------------|--------------------|-----------------|---------------------|
| | あるし、よく
利用している | あるし、ときどき
利用している | あるが、
利用していない | そういうサイトを
見たことはない |
| 1) 占いに関連したサイト | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) CDなどのランキングがわかるサイト | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3) タレントや歌手のサイト | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4) テレビ番組のサイト | 1 | 2 | 3 | 4 |

あるし、よく
利用している

あるし、ときどき
利用している

あるが、
利用していない

そういうサイトを
見たことはない

- | | | | | |
|--------------------------------|---|---|---|---|
| 5) 中学生が悩みを語り合うサイト | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6) ドラッグなど、みだん手に入れられない物が手に入るサイト | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7) 自殺について語り合うサイト | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8) おとな向けのHなサイト | 1 | 2 | 3 | 4 |

IV. PHSや携帯電話についておたずねします。

17 あなたは、自分専用の携帯電話・PHSを持っていますか。

1. はい 2. いいえ → 次のページ 18 へ進んでください。



【以下は、「はい」と答えた方におたずねします。】

SQ1. 携帯電話・PHSを持ちはじめたどのくらいですか。

約 () 年 () か月

SQ2. 携帯電話・PHSの通話料は、月におよそいくらくらいですか。

- | | | | | | | | |
|---------|-------------|--------------|--------------|--------------|------------|----------|-------|
| 決まっていない | 500円
くらい | 1000円
くらい | 2500円
くらい | 5000円
くらい | 1万円
くらい | それ
以上 | わからない |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |

SQ3. 携帯電話・PHSを学校に持って行きますか。

- | | | | |
|-------------|---------------|----------------|-------------|
| 必ず
持って行く | ほとんど
持って行く | あまり持って
行かない | 持って
行かない |
| 1 | 2 | 3 | 4 |

SQ4. あなたは、携帯電話・PHSをどのように使っていますか。

- | | | | | |
|---------------|----------|-----------|------------|-------------|
| | よく
する | わりと
する | あまり
しない | ぜんぜん
しない |
| 1) 友だちとメールをする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) 友だちと話をする | 1 | 2 | 3 | 4 |

- | | よく
する | わりと
する | あまり
しない | ぜんぜん
しない |
|-----------------------|----------|-----------|------------|-------------|
| 3) 親に帰宅時間などを連絡する…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4) 携帯電話を使って情報を得る…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5) 時計がわりにする…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6) 辞書がわりにする…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

SQ5. 携帯電話・PHSに関連して、次のようなことで困ったことはありますか。

- | | よく
ある | わりと
ある | あまり
ない | ぜんぜん
ない |
|---|----------|-----------|-----------|------------|
| 1) 無言電話を受ける…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) 真夜中に何度も電話が鳴る…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3) 「止めると不幸になる」などのチェーン
メールを受け取った…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4) 出会い系のサイトのメールがきた…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5) 携帯電話・PHSを使っていじめられた…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

18) あなたは、次のようなことをどの程度してはいけないと思いますか。

- | | とても
悪い | かなり
悪い | あまり
悪くない | ぜんぜん
悪くない |
|----------------------------|-----------|-----------|-------------|--------------|
| 1) 学校に携帯電話を持ってくる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) 授業中、メールを打つ…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3) 授業中、携帯電話が鳴る…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4) 電車内で、携帯電話で話をする…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5) 携帯電話の電源を切らずに、電車に乗る…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

19) インターネットや携帯電話、雑誌などを通して、知らない人と友だちになることができますが、あなたは利用したことがありますか。

- | | よく
ある | ときどき
ある | あまり
ない | ぜんぜん
ない |
|-------------------|----------|------------|-----------|------------|
| 1) 友だちになったこと…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) 直接会ったこと…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

20) では、こうしたインターネットや携帯電話、雑誌などを通して知らない人と友だちになることは、危険だと思いますか。

- | | とても
危険 | わりと
危険 | あまり
危険でない | ぜんぜん
危険でない |
|--|-----------|-----------|--------------|---------------|
| | 1 | 2 | 3 | 4 |

V. 最後に、あなた自身のことについておたずねします。

21) あなたは小学校5、6年のころ、塾に通っていましたが。

1. 受験に力を入れた塾に通っていた
2. 補習に力を入れた塾に通っていた
3. 1.と2.の中間の塾に通っていた
4. 通っていなかった

22) あなたは、部活動をしていますか。

1. 運動系の部活動で積極的に活動している
2. 運動系の部活動だがあまり活動していない
3. 文化系の部活動で積極的に活動している
4. 文化系の部活動だがあまり活動していない
5. 退部した
6. 部活動に入ったことはない

23) 学校がある日の平均的な時間の使い方について教えてください。

- | | 0分 | 1~
15分 | 16~
30分 | 31~
45分 | 46分~
1時間以下 | 1~
2時間以下 | 2~
3時間以下 | それ
以上 |
|-------------------|----|-----------|------------|------------|---------------|-------------|-------------|----------|
| 1) テレビを見る…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 2) テレビゲームをする…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 3) パソコンを使う…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 4) 勉強をする…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 5) 友だちと電話をする…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 6) 家の人と話を…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |

24 学校がある日、あなたはだいたい何時くらいに寝ることが多いですか。

9時ごろ 10時ごろ 11時ごろ 12時ごろ 1時ごろ 2時ごろ 3時ごろ それ以降
1-----2-----3-----4-----5-----6-----7-----8

25 家の人（できればお母さんを想像してください）は、どのようなタイプの人ですか。

- | | とても
そう | わりと
そう | あまり
そうでない | ぜんぜん
そうでない |
|-----------------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| 1) ブランドが好き | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 2) ボランティアに関心がある | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 3) あなたに甘い | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 4) 携帯電話を手放せない | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 5) たくさん友だちがいる | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 6) 服装などが若い | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 7) 約束を守らない | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |

26 家の人について、あなたはどのように考えていますか。

- | | とても
そう | わりと
そう | あまり
そうでない | ぜんぜん
そうでない |
|-------------------------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| 1) あなたを信頼している | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 2) 本当のあなたを知らない | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 3) 親の考えは正しいと思う | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 4) 親の生き方はつまらない | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 5) 悪いことをしても、きちんと叱れないと思う | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 6) しつげにきびしい親だ | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |

27 あなたは、次のようなタイプですか。

- | | とても
そう | わりと
そう | あまり
そうでない | ぜんぜん
そうでない |
|--------------------------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| 1) 人の目を見て話すのが苦手だ | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 2) 聞き上手だと思う | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 3) 人が自分の思い通りの反応をしないとムカつく | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 4) 人の表情をよむのが得意 | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 5) 時間にルーズな方だと思う | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 6) 常に誰かと話したり、一緒にいないと不安だ | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 7) 味や好みの合わない人とはつきあいたくない | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |

28 今の学年になってから、次のようなことをしたことがありますか。

- | | よく
する | ときどき
する | 何回か
ある | しない |
|--------------------|----------|------------|-----------|--------|
| 1) 学校にちこくする | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 2) 授業にちこくする | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 3) 授業中いねわりをする | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 4) ゴミを道に捨てる | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 5) 髪の毛の色を变える | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 6) 夜12時をすぎても家に帰らない | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |

29 あなたは、次のようなことをどう思いますか。

- | | とても
そう思う | わりと
そう思う | あまり
そう思わない | ぜんぜん
そう思わない |
|----------------------------|-------------|-------------|---------------|----------------|
| 1) コツコツやるのはバカバカしい | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 2) 世の中はお金しだいだ | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 3) 人より目立つと不安だ | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 4) 人に迷惑をかけなければ何をしてもいい | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 5) 将来よりも今を楽しみたいと思う | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 6) 成人するまでは悪いことをしてもかまわない | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 7) いい大学に進学しても意味がないと思う | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |
| 8) テレビで渋谷の高校生を見るとうらやましいと思う | 1----- | 2----- | 3----- | 4----- |

30 将来おとなになったとき、どのような知識・技術が必要だと思いますか。

- | | とても
必要 | かなり
必要 | あまり
必要ではない | 必要ではない |
|----------------------|-----------|-----------|---------------|--------|
| 1) 計算する力…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) 暗記する力…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3) 長い文章を読む力…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4) コンピュータを使える能力…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5) 英会話の能力…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6) 自己主張する能力…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7) 敬語がきちんと使える力…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8) 集団に適応する能力…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

31 あなたは将来、つきたい仕事・かなえたい夢がありますか。

- | | ある | ないが
探している | ない |
|--|----|--------------|----|
| | 1 | 2 | 3 |

32 あなたの体調を教えてください。

- | | とても
そう | わりと
そう | あまり
そうでない | ぜんぜん
そうでない |
|----------------------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| 1) 肩がこる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) 目が疲れる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3) 朝、食欲がない…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4) 朝、なかなか起きられない…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5) 貧血気味だ…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6) やる気がでない…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7) いつもイライラしている…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

33 あなたは毎日、楽しくすごしていますか。

- | | とても
楽しい | わりと
楽しい | あまり
楽しくない | ぜんぜん
楽しくない |
|------------------|------------|------------|--------------|---------------|
| 1) 学校にいるとき…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) 家の人といるとき…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3) 1人有的时候…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

34 あなたは、自分がどういうタイプの人だと思いますか。

- | | とても
そう | わりと
そう | あまり
そうでない | ぜんぜん
そうでない |
|--------------------|-----------|-----------|--------------|---------------|
| 1) 友だちが多い…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2) 勉強が得意…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3) やる気がある…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4) おとなから信頼される…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5) 友だちから信頼される…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6) うそを言わない…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7) 約束をしっかり守る…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8) キレやすい…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9) 好きなことにはハマる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 |

35 あなたの成績について教えてください。

- | | 上の方 | 中の上 | 中くらい | 中の方 | 下の方 |
|------------|-----|-----|------|-----|-----|
| 1) 数学…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2) 英語…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3) 社会…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

～これで終わりです。長い間ありがとうございました。～

資料2 学年・性別集計表

単位：サンプル数以外はパーセント

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
サンプル数		2,001	1,057	944	691	688	622		
1	学年	1. 1年	691	379	312				
		2. 2年	688	366	322				
		3. 3年	622	312	310				
	性	1. 男子	1,057						
		2. 女子	944						
2	ふだんしていること	新聞を読む	1. 毎日読む	19.0	22.1	15.5	15.6	18.7	23.1
			2. たまに読む	41.1	42.0	40.0	45.1	38.7	39.2
			3. ほとんど読まない	24.0	21.5	26.8	22.6	26.1	23.3
			4. ぜんぜん読まない	15.9	14.5	17.6	16.7	16.5	14.4
		テレビを見る	1. 毎日見る	91.3	90.4	92.3	93.0	93.1	87.4
			2. たまに見る	7.2	7.8	6.6	6.3	5.5	10.1
			3. ほとんど見ない	1.1	1.3	0.7	0.6	1.0	1.6
			4. ぜんぜん見ない	0.4	0.5	0.3	0.1	0.3	0.8
		音楽をきく	1. 毎日きく	46.0	41.7	50.7	38.8	47.3	52.5
			2. たまにきく	42.5	41.7	43.4	45.2	41.6	40.4
			3. ほとんどきかない	8.1	11.2	4.7	11.4	7.7	5.0
			4. ぜんぜんきかない	3.4	5.4	1.2	4.7	3.3	2.1
	レンタルビデオを借りにいく	1. 毎日いく	0.9	1.2	0.5	0.6	0.9	1.3	
		2. たまにいく	42.0	43.6	40.3	41.8	45.0	39.0	
		3. ほとんどいかない	31.0	29.0	33.3	31.0	30.3	31.7	
		4. ぜんぜんいかない	26.1	26.2	25.9	26.6	23.8	28.0	
	マンガを読む	1. 毎日読む	33.6	36.3	30.5	36.3	35.1	28.8	
		2. たまに読む	52.9	52.1	53.7	50.4	51.1	57.5	
		3. ほとんど読まない	8.6	7.3	10.1	7.1	9.5	9.4	
		4. ぜんぜん読まない	5.0	4.3	5.7	6.1	4.4	4.4	
	テレビゲームをする	1. 毎日する	17.8	29.6	4.6	15.8	23.6	13.5	
		2. たまにする	42.3	51.8	31.6	48.0	40.3	38.2	
		3. ほとんどしない	21.7	12.3	32.3	23.1	20.7	21.4	
		4. ぜんぜんしない	18.2	6.3	31.5	13.1	15.4	26.9	
	雑誌(週刊・月刊)を読む	1. 毎日読む	19.4	17.8	21.2	21.1	21.1	15.8	
		2. たまに読む	55.1	49.6	61.2	48.8	55.1	62.0	
		3. ほとんど読まない	16.6	20.3	12.4	17.0	16.7	15.9	
		4. ぜんぜん読まない	8.9	12.2	5.2	13.0	7.2	6.3	
レンタルCDを借りにいく	1. 毎日いく	1.9	2.7	1.1	1.2	2.2	2.4		
	2. たまにいく	45.9	42.2	50.0	41.0	48.5	48.3		
	3. ほとんどいかない	23.7	21.6	26.1	23.6	23.5	24.1		
	4. ぜんぜんいかない	28.5	33.6	22.8	34.2	25.8	25.2		
3	自分専用のものがあるか	テレビ	1. あなた専用のものがある	32.7	38.7	26.0	26.9	35.5	36.0
			2. 専用ではないが家にある	65.8	59.8	72.6	71.3	63.6	62.2
			3. 家にない	1.5	1.5	1.4	1.8	0.9	1.8
	ビデオ	1. あなた専用のものがある	22.5	24.1	20.7	21.1	23.3	23.3	
		2. 専用ではないが家にある	75.6	74.2	77.3	76.9	75.0	75.0	
		3. 家にない	1.9	1.7	2.0	2.0	1.8	1.8	
	ゲーム機(携帯用も含む)	1. あなた専用のものがある	64.6	76.8	51.0	72.2	66.7	54.0	
		2. 専用ではないが家にある	30.4	21.4	40.5	23.5	29.7	39.0	
		3. 家にない	4.9	1.7	8.5	4.4	3.7	7.0	
4	番組	ニュース	1. よく見る	19.7	22.6	16.6	20.0	16.1	23.4
			2. わりと見る	49.3	48.9	49.7	48.8	49.5	49.6
			3. あまり見ない	26.4	24.3	28.7	25.5	29.4	23.9
			4. ぜんぜん見ない	4.6	4.3	5.0	5.7	5.0	3.1

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
4	どのようなテレビ番組を見ることが多いか	番組情報・教養	1.よく見る	5.1	5.9	4.3	5.1	4.4	5.8
			2.わりと見る	20.8	21.3	20.3	19.0	21.3	22.3
			3.あまり見ない	51.3	49.1	53.7	51.8	48.2	54.2
			4.ぜんぜん見ない	22.8	23.8	21.7	24.1	26.1	17.6
		映画ドラマや	1.よく見る	52.6	44.9	61.3	54.7	53.1	49.8
			2.わりと見る	33.1	38.0	27.7	30.1	33.6	35.9
			3.あまり見ない	11.6	13.9	9.1	12.4	11.4	11.1
			4.ぜんぜん見ない	2.7	3.3	1.9	2.9	1.9	3.2
		アニメ	1.よく見る	28.7	27.9	29.6	36.2	28.4	20.6
			2.わりと見る	30.9	31.6	30.1	33.6	31.0	27.7
			3.あまり見ない	29.9	30.9	28.8	23.6	30.4	36.3
			4.ぜんぜん見ない	10.5	9.7	11.5	6.6	10.2	15.3
		番組バラエティー	1.よく見る	55.4	54.1	56.8	59.0	58.1	48.4
			2.わりと見る	30.6	31.4	29.7	25.7	29.5	37.3
			3.あまり見ない	11.1	10.6	11.6	11.6	10.0	11.6
			4.ぜんぜん見ない	2.9	3.8	1.9	3.6	2.3	2.7
	音楽番組	1.よく見る	45.4	32.9	59.4	43.1	49.0	44.0	
		2.わりと見る	29.4	33.0	25.5	27.1	27.8	33.9	
		3.あまり見ない	16.4	21.6	10.5	18.7	15.8	14.5	
		4.ぜんぜん見ない	8.7	12.5	4.6	11.1	7.5	7.6	
スポーツ中継やニュース	1.よく見る	23.7	36.7	9.1	26.5	22.3	22.2		
	2.わりと見る	25.7	29.4	21.4	24.7	26.6	25.6		
	3.あまり見ない	33.0	23.7	43.3	33.1	32.8	33.0		
	4.ぜんぜん見ない	17.7	10.2	26.1	15.7	18.3	19.2		
5	かろうじて思うゲーム	1.とてもおもしろい	31.7	43.3	19.0	31.1	35.5	28.2	
		2.わりとおもしろい	48.0	46.0	50.2	49.5	45.4	49.2	
		3.あまりおもしろくない	14.5	8.0	21.6	14.4	15.0	13.9	
		4.ぜんぜんおもしろくない	5.8	2.7	9.3	5.0	4.1	8.7	
6	どのようなタイプのテレビゲームをするか	愛や友情の大切さが伝わるゲーム	1.よくする	8.0	8.4	7.5	8.1	8.4	7.5
			2.わりとする	12.8	12.7	12.8	12.9	11.7	13.8
			3.あまりしない	29.7	29.7	29.7	33.1	30.4	25.2
			4.ぜんぜんしない	49.5	49.1	50.0	46.0	49.6	53.5
		パズルや推理など頭を使うゲーム	1.よくする	12.7	13.5	11.8	14.5	11.7	11.7
			2.わりとする	25.4	24.6	26.4	27.6	26.1	22.2
			3.あまりしない	30.3	31.6	28.9	31.0	30.1	29.9
			4.ぜんぜんしない	31.5	30.3	32.9	26.9	32.0	36.2
	対戦型のゲーム	1.よくする	35.3	49.5	19.3	40.0	36.1	29.1	
		2.わりとする	31.4	33.4	29.2	32.3	32.6	29.1	
		3.あまりしない	15.6	9.4	22.5	14.6	15.9	16.3	
		4.ぜんぜんしない	17.7	7.7	29.0	13.1	15.4	25.5	
	人を殴ったり殺したりするゲーム	1.よくする	21.2	32.6	8.3	19.1	24.3	20.0	
		2.わりとする	21.1	27.9	13.4	21.5	21.1	20.5	
		3.あまりしない	23.6	21.5	26.0	23.0	22.7	25.2	
		4.ぜんぜんしない	34.2	18.1	52.4	36.4	31.9	34.2	
7	(マンガ以外) 文庫本や単行本	1.読まない	49.2	47.9	50.7	46.6	49.5	51.9	
		2.月1冊	31.1	32.0	30.0	31.5	30.7	31.0	
		3.月2、3冊	12.2	12.6	11.7	14.4	10.7	11.5	
		4.月4、5冊くらい	5.0	5.0	5.0	4.7	6.6	3.7	
		5.月10冊くらい	0.8	0.7	0.9	0.9	1.2	0.2	
		6.それ以上	1.7	1.7	1.7	1.9	1.5	1.8	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別					
			男子	女子	1年	2年	3年			
7	平均して、本や雑誌などを月に何冊くらい読むか	雑誌 スポーツ関係の	1. 読まない	67.8	50.8	86.7	65.2	70.5	67.6	
			2. 月1冊	17.7	24.8	9.9	19.2	17.5	16.5	
			3. 月2、3冊	8.7	14.0	2.9	9.2	6.7	10.5	
			4. 月4、5冊くらい	3.9	7.0	0.3	4.5	3.2	3.9	
			5. 月10冊くらい	0.6	1.0	0.0	0.4	0.4	0.8	
			6. それ以上	1.4	2.4	0.2	1.5	1.7	0.8	
		雑誌 ファッション	1. 読まない	57.8	82.6	30.1	64.7	56.0	52.3	
			2. 月1冊	22.4	10.0	36.3	19.3	22.1	26.2	
			3. 月2、3冊	13.3	4.2	23.4	9.3	15.5	15.1	
			4. 月4、5冊くらい	4.8	1.8	8.1	4.4	5.3	4.7	
			5. 月10冊くらい	0.8	0.4	1.2	1.3	0.3	0.6	
			6. それ以上	1.0	1.0	0.9	1.0	0.9	1.0	
		雑誌 芸能をあつかう	1. 読まない	64.4	78.2	48.9	65.5	63.4	64.2	
			2. 月1冊	21.4	14.2	29.3	18.1	22.4	23.8	
			3. 月2、3冊	9.0	4.4	14.2	9.6	9.4	8.1	
			4. 月4、5冊くらい	3.6	1.7	5.7	4.3	3.5	2.9	
			5. 月10冊くらい	0.6	0.6	0.5	0.9	0.1	0.6	
			6. それ以上	1.1	0.9	1.3	1.6	1.2	0.3	
	マンガ本	1. 読まない	13.5	9.9	17.4	12.0	14.3	14.2		
		2. 月1冊	21.4	20.9	21.9	18.6	23.7	21.9		
		3. 月2、3冊	22.2	21.2	23.3	22.2	20.0	24.5		
		4. 月4、5冊くらい	17.0	17.4	16.5	17.8	17.4	15.5		
		5. 月10冊くらい	7.0	7.7	6.2	7.2	7.5	6.3		
		6. それ以上	19.0	22.9	14.7	22.2	17.1	17.6		
マンガ雑誌	1. 読まない	42.0	34.7	50.1	39.9	43.2	42.8			
	2. 月1冊	22.6	21.1	24.2	22.9	25.3	19.2			
	3. 月2、3冊	14.6	16.4	12.6	14.6	12.5	17.1			
	4. 月4、5冊くらい	12.7	16.7	8.3	13.8	11.4	13.0			
	5. 月10冊くらい	2.2	3.0	1.3	2.3	2.3	1.9			
	6. それ以上	5.9	8.0	3.5	6.4	5.2	6.0			
8	本を読んで、次のように感じることはあるか	くさい	読むのが	1. よくある	18.4	19.7	17.1	17.2	19.7	18.5
			2. わりとある	30.5	30.3	30.6	30.8	32.4	28.0	
			3. あまりない	33.9	33.8	34.0	35.5	32.4	34.0	
			4. ぜんぜんない	17.1	16.2	18.2	16.6	15.6	19.5	
		ためになっ	1. よくある	17.2	15.7	19.0	17.5	15.8	18.5	
			2. わりとある	43.1	40.9	45.6	42.3	41.9	45.4	
			3. あまりない	31.0	34.0	27.6	29.4	33.5	29.8	
			4. ぜんぜんない	8.7	9.5	7.8	10.8	8.8	6.3	
	ぎる	難	1. よくある	13.5	11.8	15.3	16.3	12.1	11.8	
		2. わりとある	25.9	24.8	27.1	27.8	25.4	24.2		
		3. あまりない	43.8	44.6	43.0	41.2	44.2	46.4		
		4. ぜんぜんない	16.9	18.9	14.6	14.7	18.3	17.7		
	感動した	1. よくある	24.0	16.1	32.8	22.7	22.6	26.9		
		2. わりとある	31.9	28.6	35.5	28.4	33.6	33.8		
		3. あまりない	29.9	36.3	22.7	32.2	29.8	27.4		
		4. ぜんぜんない	14.3	19.0	9.0	16.7	14.0	11.9		
9	か	家で新聞をとっている	1. とっていない	8.8	9.2	8.3	10.8	8.2	7.3	
			2. 1紙とっている	69.7	69.6	69.8	68.0	70.5	70.8	
			3. 2紙とっている	17.5	17.7	17.4	16.6	18.6	17.4	
			4. 3紙とっている	2.6	2.1	3.2	2.5	2.3	3.1	
			5. それ以上	1.3	1.3	1.3	2.2	0.3	1.5	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
10	読んでいるか よく読む 家の人は本 や新聞など	1. よく読んでいる	53.7	53.4	54.0	57.8	52.7	50.2	
		2. わりと読んでいる	33.0	33.5	32.6	30.3	31.1	38.2	
		3. あまり読んでいない	10.9	10.6	11.3	9.5	13.4	9.7	
		4. ぜんぜん読んでいない	2.3	2.5	2.1	2.3	2.8	1.8	
11	次のようなことをするのは嫌いか	字を読むこと	1. かなり嫌い	5.1	6.9	3.1	5.5	4.2	5.6
			2. わりと嫌い	31.4	33.5	29.0	31.4	33.8	28.5
			3. わりと好き	54.3	52.5	56.2	54.4	54.3	54.0
			4. かなり好き	9.2	7.0	11.7	8.6	7.6	11.8
		字を書くこと	1. かなり嫌い	8.7	13.5	3.4	9.4	8.6	8.1
			2. わりと嫌い	34.1	46.3	20.5	32.8	34.8	34.7
			3. わりと好き	44.8	33.2	57.7	43.5	46.1	44.9
			4. かなり好き	12.4	7.0	18.4	14.2	10.5	12.3
		長い文章を書くこと	1. かなり嫌い	28.3	38.7	16.7	28.6	31.3	24.5
			2. わりと嫌い	43.6	44.2	42.9	45.6	40.3	45.0
			3. わりと好き	23.3	14.1	33.5	20.8	24.3	25.0
			4. かなり好き	4.8	3.0	6.9	4.9	4.1	5.5
人の前で歌を歌うこと	1. かなり嫌い	34.1	42.0	25.3	38.5	32.5	31.1		
	2. わりと嫌い	37.6	37.8	37.5	37.2	39.3	36.2		
	3. わりと好き	22.7	15.9	30.2	18.5	23.1	26.9		
	4. かなり好き	5.6	4.4	6.9	5.8	5.1	5.8		
自分の意見を主張すること	1. かなり嫌い	15.4	15.6	15.2	17.4	15.1	13.6		
	2. わりと嫌い	47.1	46.0	48.2	46.9	49.0	45.1		
	3. わりと好き	28.9	29.1	28.8	26.6	28.0	32.6		
	4. かなり好き	8.6	9.4	7.8	9.2	7.9	8.8		
授業中、手をあげて発言すること	1. かなり嫌い	20.7	16.5	25.4	21.5	23.2	17.0		
	2. わりと嫌い	48.2	46.3	50.2	47.1	47.5	50.1		
	3. わりと好き	26.0	29.7	22.0	25.7	24.3	28.3		
	4. かなり好き	5.1	7.5	2.5	5.7	5.0	4.7		
12	パソコンを使っている程度か	1. 毎日のように使う	9.7	9.3	10.2	10.0	9.3	9.9	
		2. しょっちゅう使う	10.7	11.6	9.7	10.0	11.5	10.7	
		3. わりと使う	23.0	23.3	22.7	25.7	20.0	23.3	
		4. あまり使わない	25.5	23.3	28.0	24.8	26.5	25.3	
		5. ぜんぜん使わない	31.0	32.5	29.4	29.6	32.7	30.8	
13	自由に使えるパソコン	自分の専用パソコン	1. ない	86.5	85.5	87.6	88.4	86.8	84.0
			2. あるし、インターネットが使える	8.4	9.2	7.5	7.1	8.2	9.9
			3. あるが、インターネットは使えない	5.1	5.3	5.0	4.5	4.9	6.1
		家族のパソコン	1. ない	32.9	32.8	33.1	32.3	35.0	31.4
			2. あるし、インターネットが使える	51.1	51.1	51.2	51.5	48.7	53.5
			3. あるが、インターネットは使えない	15.9	16.2	15.6	16.2	16.3	15.1
		学校のパソコン	1. ない	60.6	61.7	59.3	60.2	62.1	59.3
			2. あるし、インターネットが使える	21.4	21.1	21.7	24.4	18.4	21.3
			3. あるが、インターネットは使えない	18.1	17.2	19.1	15.4	19.5	19.4
14	パソコン利用の目的	年賀はがきなどを制作する	1. よくする	13.1	12.6	13.7	12.4	13.4	13.6
			2. わりとする	15.1	15.0	15.2	16.6	14.8	13.8
			3. あまりしない	12.4	12.0	13.0	12.3	12.1	13.0
			4. ぜんぜんしない	22.6	23.6	21.6	24.7	20.8	22.4
			5. できない	36.7	36.8	36.5	34.0	38.8	37.2
		インターネットで勉強に関する検索をする	1. よくする	5.2	4.5	6.0	4.7	4.9	6.2
			2. わりとする	12.0	11.5	12.6	13.7	9.2	13.3
			3. あまりしない	16.0	15.4	16.7	18.5	13.3	16.3
			4. ぜんぜんしない	26.9	27.4	26.3	27.0	28.6	24.9
			5. できない	39.8	41.1	38.4	36.1	44.1	39.3

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
14	パソコン利用の目的	インターネットで興味に関連した検索をする	1.よくする	23.5	23.4	23.5	23.0	22.5	25.1
			2.わりとする	15.9	16.0	15.7	16.3	14.3	17.1
			3.あまりしない	9.3	9.3	9.4	10.3	9.2	8.5
			4.ぜんぜんしない	13.5	13.2	13.8	13.5	14.1	12.9
			5.できない	37.8	38.0	37.6	37.0	39.9	36.5
		メールを取りやる	1.よくする	13.4	9.1	18.2	12.7	11.5	16.1
			2.わりとする	6.6	4.1	9.3	6.1	5.9	7.8
			3.あまりしない	9.5	10.5	8.4	9.5	9.6	9.4
			4.ぜんぜんしない	26.1	29.0	22.9	28.4	26.2	23.6
			5.できない	44.4	47.2	41.2	43.3	46.7	43.1
		パソコンソフトで英語などを勉強する	1.よくする	2.3	2.2	2.4	3.7	1.3	1.8
			2.わりとする	4.2	3.7	4.7	6.3	3.7	2.3
			3.あまりしない	11.6	10.2	13.2	11.9	11.7	11.3
			4.ぜんぜんしない	39.0	38.3	39.8	38.3	38.2	40.8
			5.できない	42.9	45.6	39.8	39.8	45.1	43.9
	ゲームをする	1.よくする	19.6	22.4	16.5	23.9	18.1	16.4	
		2.わりとする	20.5	19.7	21.4	23.6	18.9	18.9	
		3.あまりしない	18.7	17.4	20.2	15.3	19.0	22.1	
		4.ぜんぜんしない	13.5	12.3	14.8	13.3	12.5	14.8	
		5.できない	27.7	28.2	27.1	23.9	31.4	27.8	
	ホームページを作る	1.よくする	2.4	2.1	2.7	2.6	2.2	2.3	
		2.わりとする	2.1	2.3	1.9	2.2	1.8	2.5	
		3.あまりしない	6.5	6.9	6.0	6.3	6.1	7.2	
		4.ぜんぜんしない	32.0	31.2	32.9	33.0	30.2	32.9	
5.できない		57.0	57.4	56.5	55.8	59.8	55.2		
チャットをする	1.よくする	4.9	4.6	5.2	4.6	5.2	4.9		
	2.わりとする	4.4	3.6	5.3	4.7	3.7	4.9		
	3.あまりしない	7.4	6.4	8.5	6.3	7.8	8.1		
	4.ぜんぜんしない	30.9	32.0	29.7	32.9	28.8	30.8		
	5.できない	52.4	53.4	51.4	51.5	54.4	51.3		
15	家でパソコンを使っているか(自分も含め)	1.いない	35.4	36.2	34.5	34.9	38.0	33.1	
		2.1人いる	25.9	27.8	23.7	22.3	27.0	28.5	
		3.2人いる	22.8	21.8	23.8	23.2	20.5	24.8	
		4.3人いる	10.9	9.3	12.7	13.8	9.9	8.8	
		5.4人いる	3.5	3.1	4.0	4.0	2.7	3.9	
		6.それ以上	1.6	1.8	1.3	1.8	1.9	1.0	
16	インターネットのサイト利用	インターネットに関連したサイト	1.あるし、よく利用している	3.0	1.9	4.3	4.7	2.1	2.3
			2.あるし、ときどき利用している	13.5	6.9	21.0	15.1	11.1	14.5
			3.あるが、利用していない	23.9	22.7	25.2	19.8	24.5	27.7
			4.そういうサイトを見たことはない	59.6	68.5	49.5	60.5	62.3	55.5
		CDなどのダウンロード	1.あるし、よく利用している	7.0	7.2	6.9	7.3	7.1	6.7
			2.あるし、ときどき利用している	14.9	13.1	16.8	15.1	12.9	16.8
			3.あるが、利用していない	20.3	17.7	23.2	20.2	19.4	21.4
			4.そういうサイトを見たことはない	57.8	62.0	53.1	57.4	60.7	55.1
	歌手のサイトやタレントのサイト	1.あるし、よく利用している	9.5	5.8	13.7	10.2	9.5	8.8	
		2.あるし、ときどき利用している	13.6	9.9	17.8	13.5	12.4	15.0	
		3.あるが、利用していない	19.7	18.6	21.0	18.3	20.0	21.0	
		4.そういうサイトを見たことはない	57.2	65.7	47.5	58.0	58.1	55.1	
	テレビ番組のサイト	1.あるし、よく利用している	7.7	6.6	8.8	9.8	8.0	4.9	
		2.あるし、ときどき利用している	16.7	15.5	18.0	19.8	14.7	15.5	
		3.あるが、利用していない	21.0	17.5	24.8	16.5	22.4	24.3	
		4.そういうサイトを見たことはない	54.7	60.3	48.4	53.9	55.0	55.3	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
16	インターネットのサイト利用	中学生が悩みを語り合うサイト	1. あるし、よく利用している	0.8	1.0	0.5	1.0	0.4	1.0
			2. あるし、ときどき利用している	1.3	0.7	2.1	2.1	0.7	1.1
			3. あるが、利用していない	10.7	9.9	11.6	9.7	10.8	11.7
			4. そういうサイトを見たことはない	87.2	88.4	85.8	87.2	88.0	86.2
		ふだん手にいれられない	1.0	1.6	0.2	0.9	0.7	1.3	
		2. あるし、ときどき利用している	0.8	1.1	0.4	1.5	0.7	0.2	
		3. あるが、利用していない	8.2	9.2	7.2	8.4	7.7	8.6	
		4. そういうサイトを見たことはない	90.0	88.1	92.2	89.3	90.8	89.9	
		自給に詳しい	1.0	1.5	0.3	0.4	0.7	1.8	
		2. あるし、ときどき利用している	0.4	0.4	0.4	0.6	0.4	0.2	
		3. あるが、利用していない	6.0	6.3	5.7	5.6	5.9	6.7	
		4. そういうサイトを見たことはない	92.6	91.8	93.5	93.4	92.9	91.4	
		おとな向けのHなサイト	1.0	2.1	0.7	1.5	1.8	3.1	
		2. あるし、ときどき利用している	2.2	2.9	1.4	2.5	1.5	2.6	
		3. あるが、利用していない	10.2	9.9	10.5	7.9	10.1	12.7	
		4. そういうサイトを見たことはない	85.6	83.9	87.4	88.1	86.6	81.5	
17	自分専用の携帯・PHSを持っているか	1. はい	37.6	30.1	46.0	31.2	39.1	42.8	
		2. いいえ	62.4	69.9	54.0	68.8	60.9	57.2	
	携帯電話・PHSを持ちはじめたどのくらいか	1. 1～3か月	26.3	27.9	25.1	22.3	25.5	30.1	
		2. 4～6か月	18.6	19.1	18.2	17.3	22.7	15.4	
		3. 7～9か月	9.6	10.7	8.9	11.9	9.0	8.5	
		4. 10か月～1年	12.6	12.4	12.7	14.4	12.2	11.6	
		5. 1年1か月～1年半	11.5	10.7	12.0	13.4	9.0	12.4	
		6. それ以上	21.5	19.1	23.2	20.8	21.6	22.0	
	携帯電話・PHSの通話料は、月にどのくらいか	1. 決まっていない	7.4	7.7	7.3	9.5	6.8	6.4	
		2. 500円くらい	4.6	4.2	4.9	4.3	5.3	4.2	
		3. 1000円くらい	9.6	7.7	11.0	13.3	8.7	7.5	
		4. 2500円くらい	17.9	20.4	16.0	21.9	16.7	15.8	
		5. 5000円くらい	30.0	30.0	30.0	22.4	26.1	40.0	
		6. 1万円くらい	13.0	12.8	13.1	9.5	15.5	13.2	
		7. それ以上	6.9	6.7	7.0	4.8	9.8	5.7	
		8. わからない	10.6	10.5	10.6	14.3	11.0	7.2	
	携帯電話・PHSを学校に持っているか	1. 必ず持って行く	5.0	5.1	4.9	0.5	7.5	6.1	
		2. ほとんど持って行く	3.4	3.2	3.5	0.9	4.5	4.2	
		3. あまり持って行かない	11.7	7.6	14.8	12.3	13.6	9.5	
		4. 持って行かない	79.9	84.1	76.8	86.3	74.3	80.3	
携帯電話・PHSをどう使っているか	友達とメールをする	1. よくする	79.6	72.1	85.2	70.8	81.9	84.5	
		2. わりとする	10.1	14.6	6.8	13.7	7.5	9.8	
		3. あまりしない	4.0	5.4	3.0	5.7	4.5	2.3	
		4. ぜんぜんしない	6.2	7.9	4.9	9.9	6.0	3.4	
	友達と話ををする	1. よくする	28.1	31.1	25.8	37.3	26.5	22.3	
		2. わりとする	33.6	33.3	33.8	25.9	33.0	40.4	
		3. あまりしない	31.3	28.9	33.1	28.8	32.2	32.5	
		4. ぜんぜんしない	7.0	6.7	7.3	8.0	8.3	4.9	
	親に帰宅時などを連絡する	1. よくする	30.1	28.0	31.6	35.4	25.8	30.2	
		2. わりとする	30.4	29.0	31.4	33.0	30.3	28.3	
		3. あまりしない	27.5	25.5	29.0	21.2	30.3	29.8	
		4. ぜんぜんしない	12.0	17.5	8.0	10.4	13.6	11.7	
携帯電話を使う情報を得る	1. よくする	28.6	28.6	28.6	27.8	29.1	28.8		
	2. わりとする	28.9	29.5	28.4	19.8	28.3	36.7		
	3. あまりしない	26.3	25.7	26.8	29.2	27.9	22.3		
	4. ぜんぜんしない	16.2	16.2	16.2	23.1	14.7	12.1		

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
17	携帯電話のメールのやり取りが	時計がわり	1.よくする	56.3	54.0	58.1	57.1	50.6	61.5
		2.わりとする	29.1	27.3	30.4	26.9	31.7	28.3	
		3.あまりしない	10.0	12.4	8.2	9.0	13.2	7.5	
		4.ぜんぜんしない	4.6	6.3	3.3	7.1	4.5	2.6	
	に辞書がわり	1.よくする	19.3	17.8	20.4	23.1	14.3	21.1	
		2.わりとする	17.3	16.2	18.0	13.7	17.7	19.6	
		3.あまりしない	30.3	30.8	30.0	27.4	32.5	30.6	
		4.ぜんぜんしない	33.2	35.2	31.6	35.8	35.5	28.7	
	携帯電話・PHSに関連して、困ったことはあるか	受ける無言電話を	1.よくある	9.8	10.5	9.4	13.2	7.9	9.1
		2.わりとある	14.6	14.0	15.0	17.9	12.8	13.6	
		3.あまりない	29.5	25.4	32.6	23.6	31.3	32.5	
		4.ぜんぜんない	46.1	50.2	43.1	45.3	47.9	44.9	
鳴る真夜中に何度も電話が	1.よくある	5.1	7.0	3.8	4.3	4.5	6.4		
	2.わりとある	10.3	11.4	9.4	11.4	6.8	12.8		
	3.あまりない	28.2	27.0	29.1	22.3	31.3	29.8		
	4.ぜんぜんない	56.4	54.6	57.7	62.1	57.4	50.9		
取ったメールを受け	1.よくある	33.0	30.2	35.1	22.6	30.8	43.4		
	2.わりとある	21.8	18.7	24.0	17.5	25.5	21.5		
	3.あまりない	13.1	13.7	12.7	13.7	13.3	12.5		
	4.ぜんぜんない	32.2	37.5	28.2	46.2	30.4	22.6		
イルがきた	1.よくある	43.8	39.0	47.3	43.4	37.4	50.6		
	2.わりとある	19.4	21.6	17.8	15.1	24.5	17.7		
	3.あまりない	8.9	8.3	9.4	7.1	10.9	8.3		
	4.ぜんぜんない	27.9	31.1	25.5	34.4	27.2	23.4		
られた	1.よくある	1.4	2.2	0.7	1.4	0.4	2.3		
	2.わりとある	1.1	1.0	1.2	0.5	1.1	1.5		
	3.あまりない	6.1	6.1	6.1	3.8	6.4	7.6		
	4.ぜんぜんない	91.5	90.8	92.0	94.3	92.0	88.6		
18	どの程度してはいけないと思うか	てくる学校に携帯	1.とても悪い	33.3	37.9	28.1	43.2	29.5	26.5
		2.かなり悪い	30.5	31.8	29.1	32.8	28.3	30.4	
		3.あまり悪くない	26.9	22.3	32.0	18.9	32.0	30.1	
		4.ぜんぜん悪くない	9.3	8.1	10.8	5.1	10.2	13.1	
	打つ授業中、メールを	1.とても悪い	60.3	63.6	56.6	70.0	53.0	57.5	
		2.かなり悪い	26.9	24.8	29.4	21.8	29.5	29.8	
		3.あまり悪くない	9.8	8.5	11.4	6.6	14.1	8.8	
		4.ぜんぜん悪くない	2.9	3.2	2.7	1.6	3.4	3.9	
	鳴る授業中、携帯電話が	1.とても悪い	69.4	71.6	66.8	76.0	63.7	68.2	
		2.かなり悪い	23.4	21.7	25.3	19.4	26.7	24.3	
		3.あまり悪くない	5.3	4.5	6.1	3.4	7.3	5.2	
		4.ぜんぜん悪くない	1.9	2.1	1.7	1.2	2.4	2.3	
話す電車内で、携帯電話で	1.とても悪い	35.2	37.0	33.2	36.0	32.9	36.9		
	2.かなり悪い	37.9	36.4	39.5	38.9	36.3	38.5		
	3.あまり悪くない	20.9	20.2	21.7	19.5	23.7	19.4		
	4.ぜんぜん悪くない	6.0	6.4	5.6	5.6	7.1	5.2		
に乗る携帯電源を切ら	1.とても悪い	23.2	25.9	20.3	25.8	21.8	22.0		
	2.かなり悪い	30.6	30.4	30.8	32.8	29.2	29.7		
	3.あまり悪くない	33.1	30.5	36.1	31.5	35.0	33.0		
	4.ぜんぜん悪くない	13.0	13.3	12.8	10.0	14.1	15.3		

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	1年	2年	3年	
19	友だちになつたこと	1.よくある	7.1	4.3	10.2	5.0	8.1	8.3
		2.ときどきある	9.7	6.4	13.5	5.8	10.9	12.8
		3.あまりない	8.0	5.8	10.4	5.5	9.1	9.4
		4.ぜんぜんない	75.2	83.5	65.9	83.8	71.9	69.4
	直接会つたこと	1.よくある	1.5	1.4	1.6	1.5	1.5	1.6
		2.ときどきある	2.2	1.3	3.3	1.5	2.5	2.8
		3.あまりない	5.4	4.6	6.2	3.1	5.5	7.8
		4.ぜんぜんない	90.9	92.7	88.9	94.0	90.6	87.8
20	携帯電話などを通して友だちを連絡すること	1.とても危険	24.9	26.1	23.5	28.1	22.8	23.7
		2.わりと危険	46.4	47.3	45.3	47.4	45.3	46.4
		3.あまり危険でない	23.2	19.5	27.4	19.6	25.7	24.5
		4.ぜんぜん危険でない	5.5	7.1	3.7	5.0	6.2	5.4
21	小学校5、6年の頃、塾に通つていたか	1.受験に力を入れた塾に通っていた	4.5	5.6	3.2	4.4	4.3	4.8
		2.補習に力を入れた塾に通っていた	18.6	21.1	15.8	18.8	16.9	20.2
		3.1.と2.の中間の塾に通っていた	12.6	13.6	11.3	13.0	12.5	12.1
		4.通っていなかった	64.3	59.6	69.6	63.8	66.3	62.8
22	部活動	1.運動系の部活動で積極的に活動している	58.6	68.1	47.9	63.2	58.2	53.7
		2.運動系の部活動だがあまり活動していない	9.6	11.0	8.0	7.6	11.3	10.0
		3.文化系の部活動で積極的に活動している	13.7	5.8	22.5	13.0	13.9	14.3
		4.文化系の部活動だがあまり活動していない	4.9	3.5	6.4	5.4	5.2	3.9
		5.退部した	10.7	8.5	13.2	6.0	9.5	17.5
		6.部活動に入ったことはない	2.5	3.0	2.0	4.7	1.9	0.7
23	テレビを見る	1.0分	0.7	1.1	0.2	0.7	0.3	1.1
		2.1～15分	1.1	1.3	0.9	0.7	0.7	1.9
		3.16～30分	2.9	3.1	2.7	3.4	2.1	3.4
		4.31～45分	4.1	5.1	3.0	3.5	4.0	4.8
		5.46分～1時間以下	9.1	11.0	7.0	10.4	6.9	10.0
		6.1～2時間以下	26.9	27.7	26.1	25.5	28.1	27.3
		7.2～3時間以下	25.7	24.9	26.7	23.9	27.8	25.5
		8.それ以上	29.4	25.8	33.5	31.9	30.0	26.0
	テレビゲームをする	1.0分	40.7	19.8	64.2	35.4	39.0	48.4
		2.1～15分	5.8	4.9	6.8	8.6	4.0	4.8
		3.16～30分	9.5	11.4	7.3	12.1	9.0	7.1
		4.31～45分	7.3	9.2	5.0	8.9	7.2	5.5
		5.46分～1時間以下	13.4	18.5	7.7	13.4	13.8	12.9
		6.1～2時間以下	14.1	21.2	6.1	13.0	16.9	12.3
		7.2～3時間以下	4.6	7.1	1.7	4.5	5.1	4.0
		8.それ以上	4.7	7.8	1.2	4.1	5.0	5.0
	パソコンを使う	1.0分	54.2	53.1	55.5	51.9	56.6	54.1
		2.1～15分	9.8	10.9	8.6	11.3	9.4	8.6
		3.16～30分	10.9	11.2	10.5	12.9	9.6	10.0
		4.31～45分	7.4	7.8	7.0	8.7	6.2	7.3
		5.46分～1時間以下	8.1	7.8	8.4	7.5	7.7	9.1
		6.1～2時間以下	5.1	4.4	5.9	3.2	5.8	6.5
		7.2～3時間以下	2.3	2.3	2.3	2.4	2.4	2.1
		8.それ以上	2.2	2.5	1.9	2.1	2.4	2.3

資料2 学年・性別集計表

23	学校がある日の平均的な時間の使い方	勉強をする	1. 0分	16.8	17.5	15.9	13.5	25.0	11.3
			2. 1～15分	12.1	13.2	10.8	13.5	16.9	5.2
			3. 16～30分	15.3	17.5	12.9	19.4	17.5	8.5
			4. 31～45分	11.0	11.1	11.0	16.1	11.4	5.2
			5. 46分～1時間以下	15.6	14.9	16.3	17.8	13.9	14.8
			6. 1～2時間以下	16.2	15.0	17.5	13.0	11.0	25.3
			7. 2～3時間以下	8.1	6.4	10.0	4.9	3.0	17.3
			8. それ以上	5.0	4.4	5.6	1.8	1.3	12.4
		友だちと電話をする	1. 0分	33.2	38.6	27.1	30.5	32.5	36.9
			2. 1～15分	41.2	46.3	35.5	49.4	38.1	35.5
			3. 16～30分	10.6	7.7	13.8	8.7	13.1	10.0
			4. 31～45分	4.9	2.2	7.9	4.8	4.9	5.0
			5. 46分～1時間以下	5.3	2.6	8.3	3.7	6.0	6.3
			6. 1～2時間以下	3.3	1.0	5.9	2.5	3.5	3.9
			7. 2～3時間以下	0.8	0.7	1.0	0.3	1.0	1.1
			8. それ以上	0.8	1.0	0.5	0.1	0.9	1.3
		家の人と話をする	1. 0分	6.0	8.2	3.6	5.1	6.0	7.1
			2. 1～15分	24.9	30.2	18.8	27.3	25.8	21.1
			3. 16～30分	19.3	19.6	19.1	18.9	20.1	19.0
			4. 31～45分	16.3	14.7	18.1	16.2	15.3	17.6
			5. 46分～1時間以下	11.9	11.4	12.5	10.4	12.9	12.6
			6. 1～2時間以下	7.7	5.7	9.9	6.7	6.6	9.8
			7. 2～3時間以下	4.8	4.5	5.2	5.1	4.1	5.3
			8. それ以上	9.0	5.7	12.7	10.2	9.1	7.6
24	学校がある日、だいたい何時間くらいに寝ることが多いか	1. 9時頃	3.3	4.6	1.8	5.6	2.8	1.3	
		2. 10時頃	14.8	17.7	11.7	24.7	13.5	5.5	
		3. 11時頃	31.8	31.5	32.1	38.8	35.2	20.4	
		4. 12時頃	29.0	25.6	32.8	20.1	30.2	37.4	
		5. 1時頃	13.2	11.3	15.3	7.6	10.9	21.8	
		6. 2時頃	5.1	5.7	4.4	1.6	5.3	8.7	
		7. 3時頃	1.6	1.6	1.5	1.2	0.9	2.8	
		8. それ以降	1.2	1.9	0.4	0.4	1.2	2.1	
25	家の人(できればお母さん)のタイプ	好き	1. とてもそう	4.5	3.5	5.6	5.4	3.9	4.2
			2. わりとそう	12.6	11.9	13.4	13.9	12.7	11.0
			3. あまりそうでない	39.3	40.6	37.9	39.6	40.0	38.3
			4. ぜんぜんそうでない	43.6	44.0	43.2	41.2	43.4	46.5
		ある	1. とてもそう	4.8	4.5	5.2	4.5	3.9	6.3
			2. わりとそう	24.9	23.3	26.7	27.0	24.7	22.7
			3. あまりそうでない	46.7	46.4	47.0	47.8	45.8	46.4
			4. ぜんぜんそうでない	23.6	25.8	21.1	20.6	25.6	24.6
		甘い	1. とてもそう	3.0	2.3	3.9	2.5	3.8	2.8
			2. わりとそう	17.3	14.4	20.6	14.7	18.2	19.1
			3. あまりそうでない	44.1	44.9	43.3	44.5	45.0	42.8
			4. ぜんぜんそうでない	35.5	38.4	32.3	38.2	33.0	35.3
		手放せない	1. とてもそう	7.3	7.7	6.9	6.7	8.1	7.1
			2. わりとそう	14.8	16.2	13.4	16.5	13.3	14.7
			3. あまりそうでない	31.1	30.3	32.1	34.5	31.0	27.7
			4. ぜんぜんそうでない	46.7	45.8	47.6	42.3	47.6	50.6
いる	1. とてもそう	26.3	26.1	26.6	31.6	21.6	25.5		
	2. わりとそう	55.3	56.1	54.5	52.1	60.4	53.3		
	3. あまりそうでない	14.7	13.6	16.0	13.2	15.0	16.3		
	4. ぜんぜんそうでない	3.6	4.2	2.9	3.1	3.0	4.9		

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	1年	2年	3年	
25	家の人で着ればお母さんのタイプ 若い服装などが	1. とてもそう	5.6	3.8	7.6	5.1	5.2	6.6
		2. わりとそう	19.7	17.8	21.8	18.8	19.5	20.9
		3. あまりそうでない	52.1	54.3	49.6	53.8	52.2	50.0
		4. ぜんぜんそうでない	22.6	24.1	21.0	22.2	23.2	22.5
	ない約束を守ら	1. とてもそう	5.1	6.2	4.0	4.5	5.0	6.0
		2. わりとそう	14.2	13.0	15.5	16.2	12.7	13.5
		3. あまりそうでない	44.6	45.6	43.5	42.5	45.1	46.5
		4. ぜんぜんそうでない	36.0	35.2	37.0	36.8	37.1	34.0
26	信頼してあなたを	1. とてもそう	12.9	12.3	13.6	12.8	14.1	11.8
		2. わりとそう	47.7	43.6	52.3	51.5	46.0	45.4
		3. あまりそうでない	31.1	34.1	27.8	28.8	30.4	34.5
		4. ぜんぜんそうでない	8.3	10.0	6.3	6.9	9.5	8.4
	いたを知らな	1. とてもそう	12.2	11.8	12.6	9.2	13.7	13.8
		2. わりとそう	23.3	22.8	23.8	21.9	22.0	26.2
		3. あまりそうでない	38.5	40.9	35.9	39.1	41.1	35.1
		4. ぜんぜんそうでない	26.0	24.5	27.7	29.9	23.2	24.8
	う正しいと思	1. とてもそう	11.1	11.6	10.6	11.8	11.0	10.5
		2. わりとそう	41.6	42.7	40.5	43.4	41.8	39.5
		3. あまりそうでない	36.0	34.0	38.1	36.0	34.7	37.3
		4. ぜんぜんそうでない	11.3	11.7	10.8	8.7	12.5	12.7
	いは親の生き方	1. とてもそう	8.7	8.8	8.7	7.2	9.0	10.2
		2. わりとそう	21.8	20.4	23.4	22.7	21.4	21.3
		3. あまりそうでない	49.8	51.4	48.1	49.0	51.0	49.6
		4. ぜんぜんそうでない	19.6	19.4	19.8	21.2	18.7	18.9
	ないちんとも思	1. とてもそう	2.4	2.9	1.8	2.3	1.9	3.1
		2. わりとそう	7.5	8.7	6.1	7.3	8.1	7.1
		3. あまりそうでない	34.3	37.3	31.1	32.9	37.9	31.9
		4. ぜんぜんそうでない	55.8	51.0	61.0	57.4	52.1	57.9
びしつしい親だ	1. とてもそう	20.9	21.3	20.5	21.2	20.4	21.2	
	2. わりとそう	30.2	29.7	30.8	31.0	29.7	29.9	
	3. あまりそうでない	37.8	38.0	37.5	37.0	38.7	37.6	
	4. ぜんぜんそうでない	11.1	11.0	11.2	10.8	11.3	11.3	
27	苦手で話すが人の目を見	1. とてもそう	12.0	14.8	8.8	12.8	9.5	13.8
		2. わりとそう	31.4	33.4	29.2	32.4	32.5	29.1
		3. あまりそうでない	38.5	35.4	41.9	37.7	39.8	37.8
		4. ぜんぜんそうでない	18.2	16.4	20.1	17.1	18.2	19.3
	と聞き上手だ	1. とてもそう	8.7	9.0	8.4	7.3	7.8	11.4
		2. わりとそう	30.1	27.9	32.5	27.8	30.0	32.6
		3. あまりそうでない	51.3	51.5	51.1	53.4	51.0	49.4
		4. ぜんぜんそうでない	9.9	11.6	8.0	11.5	11.3	6.6
	とムカつく人か	1. とてもそう	7.4	8.0	6.7	8.7	6.1	7.2
		2. わりとそう	20.1	20.9	19.3	20.4	19.0	21.1
		3. あまりそうでない	54.8	53.9	55.8	51.6	56.9	56.0
		4. ぜんぜんそうでない	17.7	17.3	18.2	19.3	18.0	15.6
	意よむのが得	1. とてもそう	15.8	14.8	16.9	17.2	12.9	17.6
		2. わりとそう	36.5	33.1	40.4	34.4	38.0	37.4
		3. あまりそうでない	38.1	41.2	34.6	38.6	39.9	35.4
		4. ぜんぜんそうでない	9.6	10.9	8.1	9.9	9.2	9.7
	思っズな方だと	1. とてもそう	14.7	14.5	14.9	13.7	14.4	16.1
		2. わりとそう	30.1	28.7	31.8	27.7	29.3	33.7
		3. あまりそうでない	38.8	38.9	38.8	40.3	40.7	35.2
		4. ぜんぜんそうでない	16.3	18.0	14.5	18.2	15.6	15.0

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	1年	2年	3年	
27	あなたは次のようなタイプか いと不安だ 話したり誰かと 一緒にいたり 常にか	1. とてもそう	14.7	9.3	20.7	15.3	13.7	15.1
		2. わりとそう	27.0	20.5	34.3	26.8	28.9	25.1
		3. あまりそうでない	41.6	48.6	33.8	41.1	41.1	42.7
		4. ぜんぜんそうでない	16.7	21.5	11.3	16.8	16.2	17.1
	いと不安だ 合や好みの とはつきあ 味や好みの 人と	1. とてもそう	9.6	10.1	9.0	10.1	9.2	9.5
		2. わりとそう	18.9	17.1	20.9	18.5	18.8	19.5
		3. あまりそうでない	47.8	48.2	47.4	45.6	49.6	48.3
		4. ぜんぜんそうでない	23.7	24.6	22.7	25.8	22.4	22.7
28	今の学年になってから、次のようなことをしたことがあるか する 学校に遅刻	1. よくする	3.8	4.8	2.5	2.3	4.7	4.3
		2. とどききする	6.7	7.6	5.7	4.9	8.6	6.6
		3. 何回かある	20.2	23.6	16.3	17.9	23.9	18.5
		4. しない	69.4	64.0	75.4	74.9	62.8	70.5
	する 授業に遅刻	1. よくする	1.6	2.1	1.1	0.4	2.2	2.3
		2. とどききする	3.9	4.0	3.8	3.6	3.6	4.5
		3. 何回かある	18.1	17.5	18.9	19.2	18.1	17.1
		4. しない	76.3	76.4	76.2	76.8	76.1	76.1
	むりをする 授業中いね	1. よくする	9.1	11.0	7.0	5.7	12.7	8.9
		2. とどききする	12.2	12.6	11.8	8.4	15.5	12.7
		3. 何回かある	30.6	30.6	30.5	24.7	31.9	35.6
		4. しない	48.2	45.9	50.7	61.2	39.9	42.7
	捨てる ゴミを道に	1. よくする	10.5	14.0	6.6	11.3	12.0	8.1
		2. とどききする	13.4	15.7	10.9	15.5	12.4	12.2
		3. 何回かある	30.3	32.8	27.5	30.6	30.3	30.0
		4. しない	45.7	37.5	55.0	42.5	45.3	49.8
	髪の色 を変える	1. よくする	1.9	2.0	1.8	0.6	2.6	2.6
		2. とどききする	1.8	1.4	2.2	1.5	2.0	1.9
		3. 何回かある	6.2	5.5	6.9	3.9	8.8	5.8
		4. しない	90.1	91.1	89.0	94.0	86.5	89.7
	帰らない 夜12時をす る	1. よくする	1.4	2.3	0.4	0.4	1.2	2.7
		2. とどききする	0.9	1.1	0.6	0.4	0.7	1.6
		3. 何回かある	5.6	7.1	3.9	4.5	6.0	6.4
		4. しない	92.1	89.5	95.0	94.6	92.1	89.2
29	次のようなことをどう思うか バカしい コソコソや バカ	1. とてもそう思う	4.7	6.7	2.5	3.2	5.3	5.8
		2. わりとそう思う	12.9	12.7	13.1	12.8	13.0	12.9
		3. あまりそう思わない	52.0	52.0	51.9	52.5	55.3	47.8
		4. ぜんぜんそう思わない	30.4	28.5	32.5	31.5	26.4	33.5
	金次第だ 世の中はお	1. とてもそう思う	17.4	20.5	14.0	13.7	19.0	19.8
		2. わりとそう思う	31.2	31.7	30.6	28.2	30.5	35.3
		3. あまりそう思わない	35.6	32.7	39.0	40.1	35.7	30.6
		4. ぜんぜんそう思わない	15.8	15.1	16.5	18.0	14.8	14.3
	つと不安だ 人より自立	1. とてもそう思う	8.6	9.4	7.8	9.9	7.9	8.1
		2. わりとそう思う	32.7	33.0	32.4	35.3	35.0	27.4
		3. あまりそう思わない	42.4	41.8	43.0	38.0	42.2	47.5
		4. ぜんぜんそう思わない	16.2	15.7	16.8	16.8	14.9	17.1
	もばかに迷惑を いける	1. とてもそう思う	7.5	8.4	6.6	4.4	8.9	9.5
		2. わりとそう思う	17.6	16.6	18.8	15.6	18.9	18.6
		3. あまりそう思わない	45.9	46.5	45.2	45.8	46.4	45.4
		4. ぜんぜんそう思わない	28.9	28.5	29.4	34.3	25.8	26.5
たいと思う 将来よりも 今を楽しみ	1. とてもそう思う	22.0	22.1	21.9	24.1	21.9	19.8	
	2. わりとそう思う	33.1	31.4	35.0	34.4	32.1	32.9	
	3. あまりそう思わない	34.2	33.8	34.5	31.4	34.3	37.0	
	4. ぜんぜんそう思わない	10.7	12.7	8.5	10.1	11.8	10.3	

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	1年	2年	3年	
29	次のようなことをどう思うか 成人するまで悪いことをしてもいいか	1. とてもそう思う	2.1	2.3	1.9	1.5	3.1	1.8
		2. わりとそう思う	5.3	4.9	5.6	4.2	6.1	5.5
		3. あまりそう思わない	37.6	39.9	35.0	33.1	40.0	39.9
		4. ぜんぜんそう思わない	55.0	52.9	57.4	61.2	50.8	52.8
	進い大学にも意味がないと思うか	1. とてもそう思う	14.5	14.1	15.0	12.1	14.7	17.0
		2. わりとそう思う	25.1	20.5	30.2	22.9	24.3	28.5
		3. あまりそう思わない	38.3	40.5	35.9	40.7	38.4	35.5
		4. ぜんぜんそう思わない	22.0	24.9	18.8	24.2	22.6	19.0
	テレビで渋谷の高校生を見るときにうらやましいか	1. とてもそう思う	7.6	3.9	11.8	7.7	8.8	6.3
		2. わりとそう思う	12.7	6.6	19.6	13.1	12.4	12.6
		3. あまりそう思わない	32.1	30.0	34.4	28.4	33.4	34.8
		4. ぜんぜんそう思わない	47.6	59.5	34.2	50.8	45.4	46.4
30	将来おとなになったとき、どのような知識・技術が必要だと思うか 計算する力	1. とても必要	32.9	36.8	28.7	35.8	30.1	32.9
		2. かなり必要	43.0	41.2	45.0	44.1	43.6	41.1
		3. あまり必要ではない	20.4	18.0	23.1	17.6	21.9	21.9
		4. 必要ではない	3.7	4.0	3.3	2.5	4.4	4.2
	暗記する力	1. とても必要	34.4	41.8	26.0	39.0	31.3	32.5
		2. かなり必要	44.2	41.0	47.8	43.5	48.1	40.7
		3. あまり必要ではない	18.6	14.0	23.7	15.4	17.0	23.8
		4. 必要ではない	2.9	3.2	2.4	2.0	3.7	2.9
	長い文章を読む力	1. とても必要	29.9	34.9	24.3	30.8	28.5	30.5
		2. かなり必要	41.1	38.7	43.8	42.1	41.4	39.7
		3. あまり必要ではない	24.6	21.5	28.2	22.8	25.4	25.8
		4. 必要ではない	4.4	4.9	3.7	4.4	4.7	4.0
	コンピュータを使う能力	1. とても必要	60.5	63.1	57.6	57.6	58.9	65.6
		2. かなり必要	29.3	27.7	31.1	30.4	30.2	27.1
		3. あまり必要ではない	8.3	7.0	9.8	10.3	8.8	5.6
		4. 必要ではない	1.9	2.2	1.5	1.7	2.2	1.6
	英会話の能力	1. とても必要	46.8	48.5	44.9	44.7	43.6	52.7
		2. かなり必要	32.2	30.5	34.0	34.8	31.9	29.6
		3. あまり必要ではない	16.7	16.2	17.2	16.2	19.6	14.0
		4. 必要ではない	4.3	4.8	3.8	4.4	4.8	3.7
	自己主張する能力	1. とても必要	52.0	53.1	50.7	52.5	49.0	54.8
		2. かなり必要	37.2	35.6	39.0	35.0	39.0	37.6
		3. あまり必要ではない	8.8	8.5	9.1	11.0	8.9	6.1
		4. 必要ではない	2.0	2.9	1.1	1.5	3.1	1.5
敬語がきちんと使える力	1. とても必要	65.7	63.7	67.9	63.4	62.3	71.9	
	2. かなり必要	27.7	28.7	26.7	28.2	31.2	23.4	
	3. あまり必要ではない	4.8	5.6	3.9	6.7	3.8	3.9	
	4. 必要ではない	1.8	2.0	1.5	1.7	2.6	0.8	
集団に適応する能力	1. とても必要	51.8	52.9	50.6	50.4	49.4	56.0	
	2. かなり必要	36.5	34.9	38.2	34.9	39.3	35.2	
	3. あまり必要ではない	9.6	9.6	9.6	11.9	8.7	8.1	
	4. 必要ではない	2.1	2.6	1.6	2.8	2.6	0.8	
31	つかない仕事・夢がたいていあるか	1. ある	62.2	57.3	67.7	63.9	58.5	64.5
		2. ないが探している	29.5	32.9	25.7	27.1	32.6	28.6
		3. ない	8.3	9.8	6.6	8.9	8.9	6.9
32	体調	1. とてもそう	16.6	12.9	20.7	14.8	15.4	20.0
		2. わりとそう	27.4	22.0	33.5	28.0	29.7	24.2
		3. あまりそうでない	28.5	30.6	26.1	29.0	26.9	29.7
		4. ぜんぜんそうでない	27.5	34.4	19.7	28.2	28.0	26.1

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
32	目が疲れる	1. とてもそう	26.6	23.4	30.3	22.9	26.6	30.8	
		2. わりとそう	39.2	38.5	40.0	41.4	36.8	39.4	
		3. あまりそうでない	20.0	19.3	20.8	20.6	22.1	17.1	
		4. ぜんぜんそうでない	14.1	18.8	8.9	15.1	14.5	12.7	
	朝食欲がない	1. とてもそう	15.0	16.4	13.5	15.4	12.3	17.6	
		2. わりとそう	17.4	15.9	19.1	17.6	16.8	17.9	
		3. あまりそうでない	32.5	31.0	34.2	32.3	32.5	32.9	
		4. ぜんぜんそうでない	35.0	36.7	33.2	34.7	38.4	31.7	
	朝起きられない	1. とてもそう	35.2	33.0	37.7	33.2	32.8	40.1	
		2. わりとそう	28.9	28.0	29.8	29.5	29.6	27.2	
		3. あまりそうでない	22.0	22.1	21.9	23.0	22.8	20.0	
		4. ぜんぜんそうでない	13.9	16.9	10.6	14.3	14.7	12.7	
	貧血気味だ	1. とてもそう	7.2	5.5	9.2	5.7	6.9	9.3	
		2. わりとそう	11.1	6.5	16.2	8.6	10.8	14.0	
		3. あまりそうでない	30.5	28.1	33.1	31.2	31.0	29.0	
		4. ぜんぜんそうでない	51.3	59.9	41.5	54.5	51.3	47.7	
やる気がでない	1. とてもそう	17.0	16.2	17.9	14.3	18.3	18.6		
	2. わりとそう	30.4	29.2	31.8	28.0	30.1	33.4		
	3. あまりそうでない	34.5	32.9	36.4	36.5	33.8	33.3		
	4. ぜんぜんそうでない	18.0	21.7	14.0	21.2	17.8	14.7		
いつもイライラしている	1. とてもそう	8.9	8.1	9.8	8.7	7.9	10.2		
	2. わりとそう	17.5	14.1	21.3	17.4	16.3	18.9		
	3. あまりそうでない	42.6	40.7	44.7	40.9	44.1	42.8		
	4. ぜんぜんそうでない	31.0	37.2	24.2	32.9	31.8	28.1		
33	毎日、楽しく過ごしているか	学校にいるとき	1. とても楽しい	34.6	30.9	38.6	39.7	29.7	34.3
			2. わりと楽しい	51.4	53.8	48.7	49.0	55.5	49.4
			3. あまり楽しくない	9.8	10.4	9.1	7.3	10.3	12.0
			4. ぜんぜん楽しくない	4.3	4.9	3.6	4.0	4.6	4.4
	家の人といるとき	1. とても楽しい	20.2	18.0	22.7	24.6	19.2	16.6	
		2. わりと楽しい	47.8	46.4	49.4	48.1	50.4	44.6	
		3. あまり楽しくない	24.0	25.5	22.3	21.5	22.0	28.9	
		4. ぜんぜん楽しくない	8.0	10.1	5.7	5.9	8.4	9.9	
	1人でいるとき	1. とても楽しい	13.5	15.1	11.8	11.7	14.3	14.7	
		2. わりと楽しい	34.3	31.1	37.9	31.9	34.9	36.5	
		3. あまり楽しくない	36.5	36.7	36.3	39.9	35.4	33.9	
		4. ぜんぜん楽しくない	15.6	17.0	14.0	16.4	15.4	14.9	
34	自分がどついうタイプの人だと思うか	多い友だちが	1. とてもそう	17.6	18.3	16.8	21.2	17.5	13.6
			2. わりとそう	55.2	55.9	54.3	55.3	55.7	54.4
			3. あまりそうでない	24.0	22.6	25.5	21.4	22.5	28.4
			4. ぜんぜんそうでない	3.3	3.2	3.4	2.0	4.3	3.6
	勉強が得意	1. とてもそう	4.0	5.7	2.0	3.7	3.8	4.5	
		2. わりとそう	16.0	18.4	13.4	17.0	14.9	16.2	
		3. あまりそうでない	48.2	47.3	49.3	45.8	50.5	48.4	
		4. ぜんぜんそうでない	31.8	28.5	35.4	33.5	30.8	30.9	
	やる気がある	1. とてもそう	12.4	15.8	8.7	13.6	11.1	12.6	
		2. わりとそう	32.3	32.2	32.3	33.0	32.5	31.1	
		3. あまりそうでない	42.5	39.4	45.8	41.7	42.4	43.4	
		4. ぜんぜんそうでない	12.8	12.5	13.2	11.7	14.0	12.8	
おとなから信頼される	1. とてもそう	6.0	7.5	4.3	5.4	7.0	5.4		
	2. わりとそう	26.7	24.1	29.7	25.1	26.7	28.6		
	3. あまりそうでない	50.9	52.6	48.9	52.0	49.6	51.0		
	4. ぜんぜんそうでない	16.4	15.9	17.1	17.4	16.8	15.1		

資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	1年	2年	3年		
34	自分がどついつタイプの人だと思つるか	信頼される	1. とてもそう	6.6	8.1	5.0	5.4	7.4	7.0
			2. わりとそう	40.3	38.9	41.9	40.5	41.7	38.6
			3. あまりそうでない	44.8	44.2	45.4	45.6	42.9	45.9
			4. ぜんぜんそうでない	8.3	8.8	7.8	8.5	8.0	8.5
		ない	1. とてもそう	8.0	9.0	6.9	7.2	7.2	9.9
			2. わりとそう	31.7	26.2	37.7	29.2	32.5	33.4
			3. あまりそうでない	45.2	45.6	44.8	46.8	46.0	42.6
			4. ぜんぜんそうでない	15.1	19.1	10.6	16.8	14.3	14.1
		約束を守りを守る	1. とてもそう	17.2	17.9	16.4	17.4	16.2	18.0
			2. わりとそう	49.4	45.6	53.7	48.5	50.7	49.2
			3. あまりそうでない	28.9	30.7	26.9	29.1	29.2	28.2
			4. ぜんぜんそうでない	4.5	5.8	3.0	5.0	3.8	4.5
		キレイやすい	1. とてもそう	11.8	10.9	12.8	13.4	12.6	9.1
			2. わりとそう	23.6	21.0	26.5	24.4	22.8	23.5
			3. あまりそうでない	40.9	41.6	40.1	40.1	42.4	40.2
			4. ぜんぜんそうでない	23.7	26.5	20.6	22.0	22.2	27.2
	好きなことはハマる	1. とてもそう	58.4	58.6	58.3	59.9	58.4	56.9	
		2. わりとそう	32.8	31.8	33.9	30.8	34.1	33.6	
		3. あまりそうでない	7.2	7.7	6.7	7.3	6.2	8.2	
		4. ぜんぜんそうでない	1.6	2.0	1.1	2.0	1.3	1.3	
35	成績	数学	1. 上の方	11.4	15.4	6.9	12.6	11.0	10.5
			2. 中の上	18.7	20.7	16.4	18.2	18.5	19.4
			3. 中くらい	28.7	26.7	30.8	28.7	27.2	30.3
			4. 中の下	21.0	19.0	23.3	19.3	22.1	21.7
			5. 下の方	20.2	18.1	22.5	21.2	21.2	18.0
	英語	1. 上の方	13.4	14.1	12.7	16.7	12.1	11.3	
		2. 中の上	19.7	17.4	22.4	19.9	20.3	19.0	
		3. 中くらい	27.4	26.6	28.3	25.2	26.5	30.8	
		4. 中の下	20.5	20.3	20.6	20.5	21.9	18.8	
		5. 下の方	19.0	21.7	16.0	17.7	19.3	20.1	
	社会	1. 上の方	12.3	14.5	9.8	10.0	12.6	14.4	
		2. 中の上	19.3	21.1	17.3	17.9	20.0	20.1	
		3. 中くらい	30.2	29.4	31.1	29.9	29.1	31.8	
		4. 中の下	21.0	19.4	22.9	23.4	20.9	18.5	
		5. 下の方	17.2	15.6	18.9	18.9	17.4	15.1	